令和6年度 豊見城市 市民意識調査 報告書

令和7年5月



🛕 豊見城市

目次

| I.調査概要1 |
|---|
| Ⅱ.調査結果2 |
| 1. あなた自身のことについて2 |
| 問1 あなたの性別を教えてください。 |
| 問2 あなたの年齢を教えてください。 |
| 問3 あなたがお住まいになっている地区(住所地)はどちらですか。 |
| 問 4 あなたの本市における居住年数はどの程度ですか。 |
| 問 5 あなたの家族構成について教えてください。 |
| 問 6 同居家族に 18 歳未満の子はいますか。 |
| 問7 あなたの世帯全体の過去1年間の年間収入はだいたいどれくらいになりますか。 |
| 問8 あなたの職業について教えてください。 |
| 問9 あなたの通勤・通学先について教えてください。 |
| 2. 豊見城市全体のことについて9 |
| 問 10 あなたは、市内に今後も住み続けたいと思いますか。 |
| 問 10-2 前問で「1. ずっと住み続けたい」、「2. 今のところ、市外に移る予定はない」と答えた方 |
| に伺います。なぜ市内に住みたいのですか。 |
| 問 10-3 問5で「3. できれば今すぐにでも市外へ移りたい」、「4. いつかは市外へ移りたい」と答 |
| えた方に伺います。なぜ市外へ移りたいのですか。 |
| 問 11 あなたは、本市が子育てしやすい「まち」だと思いますか。 |
| 問 11-2 前問で「2. そう思わない」と答えた方に伺います。どのような点でそう思いますか。 |
| 問 12 観光客が豊見城市に訪れることで、あなたの生活にどのような影響を感じていますか。 |
| 良い面と悪い面で当てはまるものを選んでください。 |
| 問 13 あなたは、本市の観光が、もっと盛んになると良いと思いますか。 |
| 3. 地域活動について19 |
| 問 14 あなたは、自分が困っている時に、自治会や公的相談所、民生委員等、相談できる機関や |
| 人をどの程度知っていますか。 |
| 問 15 あなたは、地域活動(自治会・通り会・PT(C)Aの活動)にどの程度参加していますか。 |
| 問 16 あなたは、現在、以下のようなボランティア活動を行っていますか。 |
| 4. 健康、スポーツについて 22 |
| |
| 問 17 健康のための取組や実感について、それぞれ「1.はい」「2.いいえ」でお答えください。 |
| 問 18 あなたは、30 分以上の運動をどの程度の頻度で行っていますか。 |

| 5. | 防災、 | 消防・救急、公共交通について25 |
|------|-----------------------|---|
| | 問 19 問 20 | あなたが実施している防災対策は何ですか。 あなたは、過去5年以内に応急手当(心肺蘇生法及び AED の取扱い)の講習を 受けたことがありますか。 |
| | 問 21 問 21- | あなたは、現在、公共交通機関をどの程度利用されていますか。 2 前問で路線バスを「5.利用していない」と答えた方に伺います。路線バスを利用 しない理由は何ですか。 |
| 6. | 生活環 | 遺境、自然環境について30 |
| ı | 問 22 | あなたは、日常生活の中で、騒音や悪臭等の生活環境について現在困っていることが ありますか。 |
| | 問 23 問 23 - | あなたは、以下のような環境に優しいエコ活動として、実践していることはありますか。 2 前問で「6. ごみの分別・発生抑制・減量」と答えた方に伺います。ごみを減らすために 日頃の暮らしの中で、どのような取組をしていますか。 |
| | 問 24 問 24 - | あなたは、市内の公園をどのぐらいの頻度で利用しますか。 2 前問で「利用していない」と答えた方は、その理由を教えてください。 |
| 7. | 男女平 | 「等、平和について35 |
| ŀ | | あなたは、家庭・職場・地域・社会通念・慣習など社会のあらゆる場面において、男女の地位 は「平等」になっていると思いますか。 |
| ŀ | 問 26 | あなたは、家庭・職場・地域・社会全般のどのようなことに関して男女の不平等を感じ ますか。 |
| | | あなたが知っている平和に関連する日はありますか。 あなたは、この1年間で平和について意識したり、考えたりすることはありましたか。 |
| 8. | 文化則 | t、生涯学習について41 |
| f | 問 29 問 30 問 30- | あなたは、市の指定文化財、文化財、伝統行事・芸能を知っていますか。 あなたは、この1年間で自発的に学習(生涯学習)したことがありますか。 2 前問で「1. ある」と答えた方に伺います。どのような場所・手段で学習(生涯学習) していますか。 |
| 9. | 市政に | こついて44 |
| | 問 31 | あなたは、市の情報をどのような方法で得ていますか。 2 前問で「9. 市の情報を得ていない」と答えた方に伺います。その理由は何ですか。 あなたは、市民が市政に対して意見や要望を言える機会が設けられていると思いますか。 あなたは、この1年間で市役所職員の窓口や電話での対応(服装、挨拶、応対等)は、 |
| ' | -, 55 | どのように感じていますか。 |

| 問 33- | - 2 前問で「3. どちらかと言えば悪い」、「4. 悪い」と答えた方に伺います。どのような点で悪い印象を感じましたか。 | |
|--------|--|---|
| 10. まち | 5づくりに対する満足度、重要度について4 | 9 |
| 問 34 | 次の(1)~(5)の分野ごとに、まちづくりに対する現在の取組状況に関する満足度 | |
| | と今後取り組むべき重要度についてご意見をお聞きします。 | |

I. 調査概要

1. 調査目的

令和3年度から開始している「第5次豊見城市総合計画」に関連する各施策の目標指標の現状値及び 各施策に対する市民ニーズについて把握・分析し、今後のまちづくりへ反映させるため調査を実施した。

2. 調査の内容

- (1) あなた自身のことについて
- (2) 豊見城市全体のことについて
- (3)地域活動について
- (4)健康、スポーツについて
- (5) 防災、消防・救急、公共交通について
- (6) 生活環境、自然環境について
- (7) 男女平等、平和について
- (8) 文化財、生涯学習について
- (9) 市政について
- (10) まちづくりに対する満足度、重要度について

3. 調査方法

- (1)調査期間:令和7年3月1日(土)~3月28日(金)
- (2) 調査対象: 令和6年12月末日時点における18歳以上の市民
- (3) 対象者数: 2,000 名
- (4)抽出方法:住民基本台帳から調査対象を無作為抽出
- (5)調査方法:調査票の配布 … 郵送

調査票の回収 ··· 郵送、窓口提出またはWeb 回答

4. 回収結果

- (1)回答数:562件(郵送 383件、窓口8件、Web 171件)
- (2)回答率:28.1%

5. 留意点

調査結果の数値は、原則として百分率(%)で表記し、小数点以下第二位を四捨五入している。 そのため、合計値は必ずしも100%になるとは限らない。また、複数回答については回答項目ごと に算定しているため、合計数値は100%にならない場合がある。

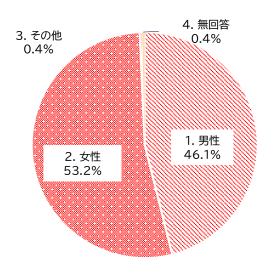
Ⅱ. 調査結果

1. あなた自身のことについて

問1 あなたの性別を教えてください。(〇は1つ)

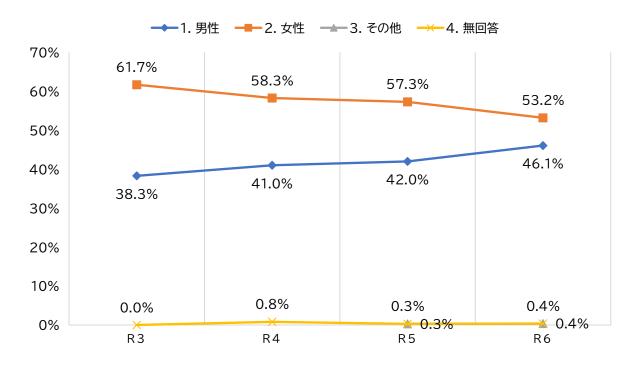
● 回答者の性別は、「男性」が 46.1%、「女性」が 53.2%、「その他」が 0.4%となっている。

| 項目 | 回答数 | 構成比 |
|--------|-----|-------|
| 1. 男性 | 259 | 46.1% |
| 2. 女性 | 299 | 53.2% |
| 3. その他 | 2 | 0.4% |
| 4. 無回答 | 2 | 0.4% |
| 計 | 562 | 100% |



≪経年比較(令和3年度~令和6年度)≫

● 直近4年間において、「男性」が増加、「女性」が減少傾向にある。

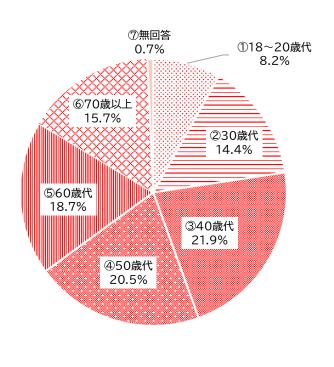


[※]令和5年度調査より、回答項目に「その他」を追加している。

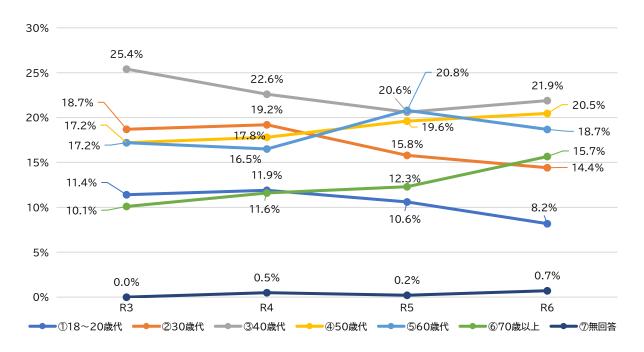
問2 あなたの年齢を教えてください。(〇は1つ)

● 回答者の年齢は、「40 歳代」が 21.9%と最も多く、次いで「50 歳代」が 20.5%、「60 歳代」が 18.7% の順となっている。

| 項目 | 回答数 | 構成比 |
|-----------|-----|-------|
| ①18~20 歳代 | 46 | 8.2% |
| ②30 歳代 | 81 | 14.4% |
| ③40 歳代 | 123 | 21.9% |
| ④50 歳代 | 115 | 20.5% |
| ⑤60 歳代 | 105 | 18.7% |
| ⑥70 歳以上 | 88 | 15.7% |
| ⑦無回答 | 4 | 0.7% |
| 計 | 562 | 100% |



- 「50 歳代」及び「70 歳以上」については、経年で増加している。
- 「18~20歳代」及び「30歳代」については、減少傾向にある。



問3 あなたがお住まいになっている地区(住所地)はどちらですか。(〇は1つ)

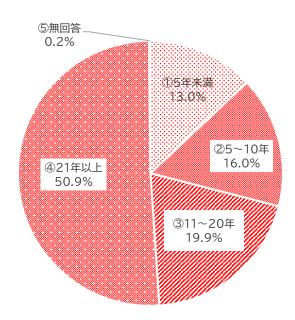
● 地区別では、「豊見城」が 12.1%と最も高く、次いで「豊崎」が 9.1%、「宜保」が 8.9%の順となっている。

| | 項目 | 回答数 | 構成比 |
|-----|-----|-----|-------|
| 1. | 伊良波 | 13 | 2.3% |
| 2. | 上田 | 37 | 6.6% |
| 3. | 翁長 | 15 | 2.7% |
| 4. | 嘉数 | 29 | 5.2% |
| 5. | 金良 | 9 | 1.6% |
| 6. | 我那覇 | 32 | 5.7% |
| 7. | 宜保 | 50 | 8.9% |
| 8. | 座安 | 9 | 1.6% |
| 9. | 瀬長 | 2 | 0.4% |
| 10. | 平良 | 17 | 3.0% |
| 11. | 高嶺 | 25 | 4.4% |
| 12. | 高安 | 38 | 6.8% |
| 13. | 田頭 | 1 | 0.2% |
| 14. | 渡嘉敷 | 10 | 1.8% |
| 15. | 渡橋名 | 8 | 1.4% |
| 16. | 豊見城 | 68 | 12.1% |
| 17. | 豊崎 | 51 | 9.1% |
| 18. | 名嘉地 | 18 | 3.2% |
| 19. | 長堂 | 10 | 1.8% |
| 20. | 根差部 | 35 | 6.2% |
| 21. | 饒波 | 8 | 1.4% |
| 22. | 保栄茂 | 22 | 3.9% |
| 23. | 真玉橋 | 38 | 6.8% |
| 24. | 与根 | 15 | 2.7% |
| 25. | 無回答 | 2 | 0.4% |
| | 計 | 562 | 100% |

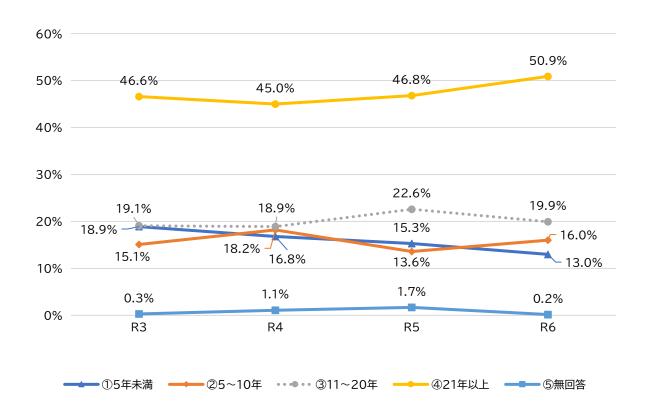
問4 あなたの本市における居住年数はどの程度ですか。(○は1つ)

● 回答者の本市での居住年数は、「21 年以上」が 50.9%と最も高く、次いで「11~20 年」が 19.9%、「5~10 年」が 16.0%の順となっている。

| 項目 | 回答数 | 構成比 |
|---------|-----|-------|
| ①5 年未満 | 73 | 13.0% |
| ②5~10年 | 90 | 16.0% |
| ③11~20年 | 112 | 19.9% |
| ④21 年以上 | 286 | 50.9% |
| ⑤無回答 | 1 | 0.2% |
| 計 | 562 | 100% |



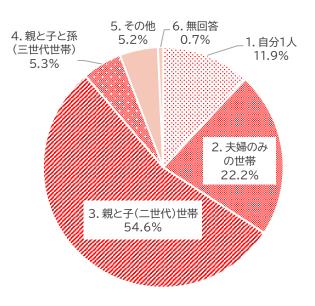
- 「21 年以上」が令和 5 年度と比較して 4.1 ポイント増加している。
- 「5年未満」が経年で減少傾向にある。



問5 あなたの家族構成について教えてください。(〇は1つ)

● 回答者の本市での家族構成は、「親と子(二世代)世帯」が 54.6%と最も高く、次いで「夫婦のみ世帯」が 22.2%、「自分1人」が 11.9%の順となっている。

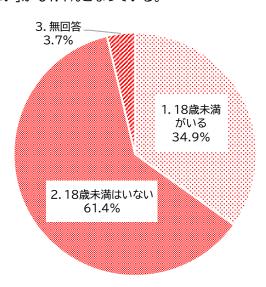
| 項目 | 回答数 | 構成比 |
|---------------|-----|-------|
| ①自分1人 | 67 | 11.9% |
| ②夫婦のみの世帯 | 125 | 22.2% |
| ③親と子(二世代)世帯 | 307 | 54.6% |
| ④親と子と孫(三世代世帯) | 30 | 5.3% |
| ⑤その他 | 29 | 5.2% |
| ⑥無回答 | 4 | 0.7% |
| 計 | 562 | 100% |



問6 同居家族に18未満の子はいますか。(〇は1つ)

● 同居家族に「18 未満がいる」が 34.9%、「18 歳未満はいない」が 61.4%となっている。

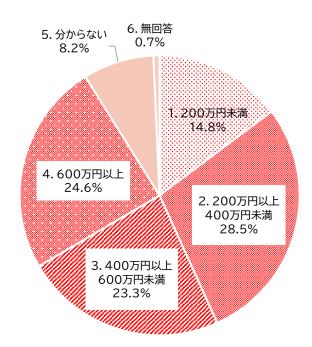
| 項目 | 回答数 | 構成比 |
|-------------|-----|-------|
| ①18 歳未満がいる | 196 | 34.9% |
| ②18 歳未満はいない | 345 | 61.4% |
| ③無回答 | 21 | 3.7% |
| 計 | 562 | 100% |



問7 あなたの世帯全体の過去1年間の年間収入はだいたいどれぐらいになりますか。(〇は1つ)

● 「200 万円以上 400 万円未満」が 28.5%と最も高く、次いで「600 万円以上」が 24.6%、「400 万円以上 000 万円未満」が 23.3%の順となっている。

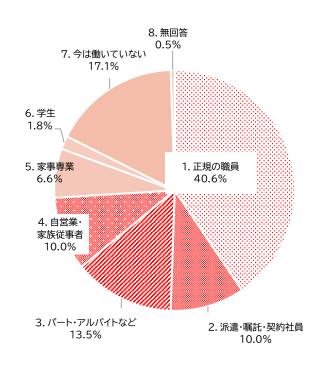
| 項目 | 回答数 | 構成比 |
|---------------------|-----|-------|
| ①200 万円未満 | 83 | 14.8% |
| ②200万円以上400万円未 満 | 160 | 28.5% |
| ③400万円以上600万円未 満 | 131 | 23.3% |
| ④600万円以上 | 138 | 24.6% |
| ⑤分からない | 46 | 8.2% |
| ⑥無回答 | 4 | 0.7% |
| 計 | 562 | 100% |



問8 あなたの職業について教えてください。(〇は1つ)

● 「正規の職員」が 40.6%と最も高く、次いで「今は働いていない」が 17.1%、「パート・アルバイトなど」が 13.5%の順となっている。

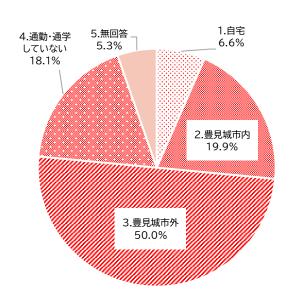
| 項目 | 回答数 | 構成比 |
|--------------|-----|-------|
| ①正規の職員 | 228 | 40.6% |
| ②派遣·嘱託·契約社員 | 56 | 10.0% |
| ③パート・アルバイトなど | 76 | 13.5% |
| ④自営業·家族従事者 | 56 | 10.0% |
| ⑤家事専業 | 37 | 6.6% |
| ⑥学生 | 10 | 1.8% |
| ⑦今は働いていない | 96 | 17.1% |
| ⑧無回答 | 3 | 0.5% |
| 計 | 562 | 100% |



問9 あなたの通勤・通学先について教えてください。(〇は1つ)

● 「豊見城市外」が 50.0%と最も高く、次いで「豊見城市内」が 19.9%、「通勤・通学していない」が 18.1% の順となっている。

| 項目 | 回答数 | 構成比 |
|-------------|-----|-------|
| ①自宅 | 37 | 6.6% |
| ②豊見城市内 | 112 | 19.9% |
| ③豊見城市外 | 281 | 50.0% |
| ④通勤・通学していない | 102 | 18.1% |
| ⑤無回答 | 30 | 5.3% |
| 計 | 562 | 100% |

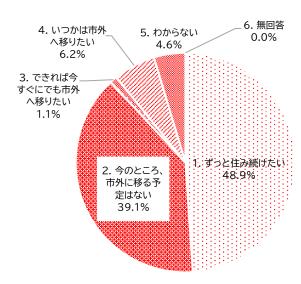


2. 豊見城市全体のことについて

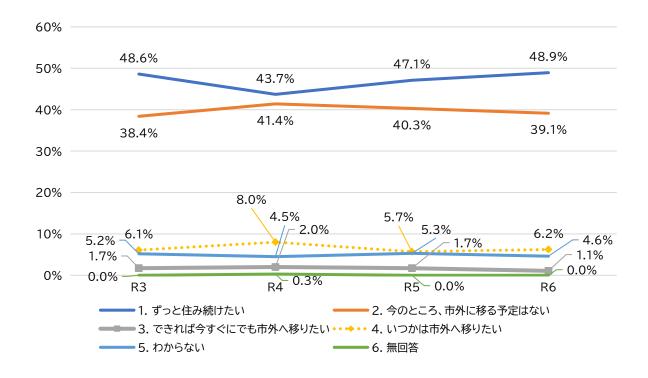
問10 あなたは、市内に今後も住み続けたいと思いますか。(〇は1つ)

● 「ずっと住み続けたい」が 48.9%、次いで「今のところ、市外に移る予定はない」が 39.1%となっている。

| 項目 | 回答数 | 構成比 |
|-----------------|-----|-------|
| 1. ずっと住み続けたい | 275 | 48.9% |
| 2. 今のところ、市外に移る予 | 220 | 39.1% |
| 定はない | | |
| 3. できれば今すぐにでも市外 | 6 | 1.1% |
| へ移りたい | | |
| 4. いつかは市外へ移りたい | 35 | 6.2% |
| 5. わからない | 26 | 4.6% |
| 6. 無回答 | 0 | 0.0% |
| 計 | 562 | 100% |

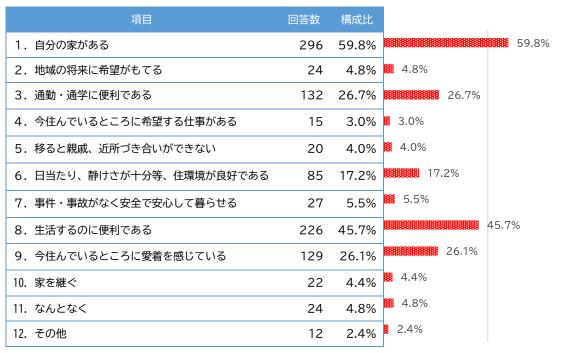


- 「ずっと住み続けたい」が令和4年度より増加傾向にある。
- 「今のところ、市外に移る予定はない」を含めた継続的な居住を希望する回答が引き続き8割以上を占めている。



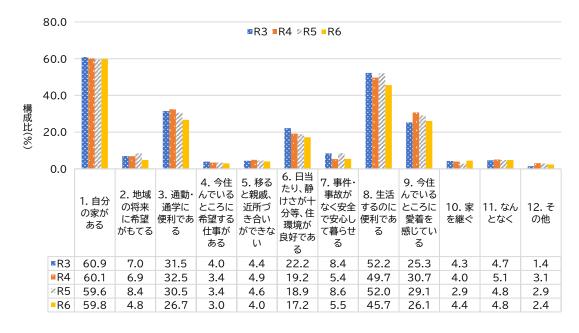
問10-2 <u>前問で「1. ずっと住み続けたい」、「2. 今のところ、市外に移る予定はない」と答えた方に伺います。</u> なぜ市内に住みたいのですか。(〇は3つ以内)

● 継続的な居住を希望すると答えた方のうち、その理由として、「自分の家がある」が 59.8%と最も高く、次 いで「生活するのに便利である」が 45.7%、「通勤・通学に便利である」が 26.7%の順となっている。



※回答者数(495人)を母数として構成比を算出したため、合計が100%を超過している。

- 「通勤・通学に便利である」が令和 4 年度より減少傾向にある。
- 「生活するのに便利である」が令和5年度と比較すると 6.3 ポイント減少している。
- 直近4年間において、「日当たり、静けさが十分等、住環境が良好である」が減少している。

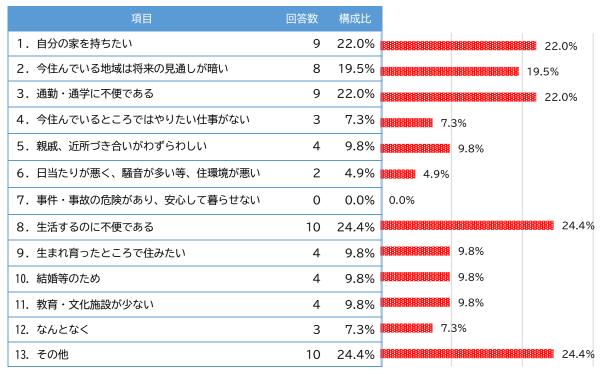


≪「12.その他」の主な内容≫

- ・たまたま停電が少ない
- ・通院
- ・友人と海が近い
- ・健康診断(婦人科検診)が毎年受けられるから
- ・生まれてからずっと豊見城市に住んでいるから
- ・実家や妹、弟が近くにいる 他2件
- ・子供が学校に通っている 他1件

問 10−3 <u>問 10 で「3. できれば今すぐにでも市外へ移りたい」、「4. いつかは市外へ移りたい」と答えた方に</u> 伺います。 なぜ市外へ移りたいのですか。(○は 3 つ以内)

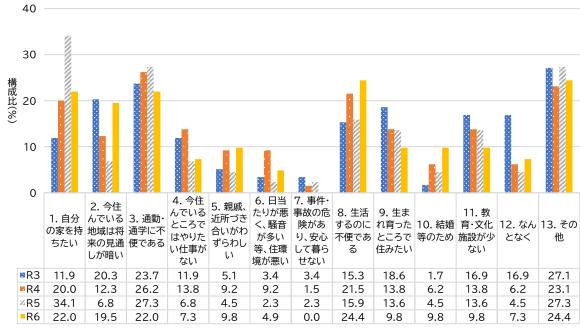
● 継続的な居住を希望しないと答えた方のうち、その理由として、「生活するのに不便である」「その他」が 24.4%と最も高く、次いで、「自分の家を持ちたい」「通勤・通学に不便である」が 22.0%となっている。



※回答者数(41人)を母数として構成比を算出したため、合計が100%を超過している。

≪経年比較(令和3年度~令和6年度)≫

- 「自分の家を持ちたい」が令和 5 年度と比較すると 12.1 ポイント減少している。
- 一方、「生活するのに不便である」が令和5年度と比較すると 8.5 ポイント増加している。



≅R3 **≅**R4 **ĕ**R5 **■**R6

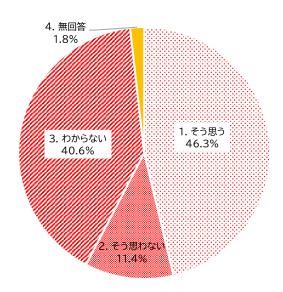
≪「13.その他」の主な内容≫

- ・仕事場が宜野湾なので、通いやすいのは引っ越ししたいと思いつつ、豊見城市も住みますいので、迷っています
- 転勤族のため
- ・観光重視すぎる、地元民のための市を作ってほしい
- ・県外移住の家族の所へ行きたい
- ・定住が性に合わない
- ・単身赴任中のため
- ・就職するため
- ・夫の転勤予定があるため、支援者が近くにいない
- ・魅力がない
- ・豊見城市は住みづらい

問 11 あなたは、本市が子育てしやすい「まち」だと思いますか。(Oは 1 つ)

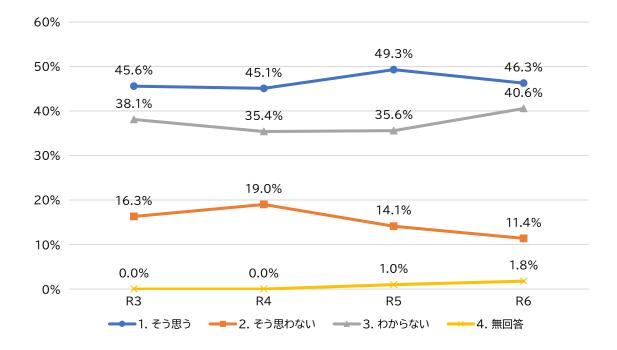
● 子育てのしやすさについて、「そう思う」が 46.3%と最も高く、次いで「わからない」が 40.6%、「そう思わない」が 11.4%となっている。

| 項目 | 回答数 | 構成比 |
|-----------|-----|-------|
| 1. そう思う | 260 | 46.3% |
| 2. そう思わない | 64 | 11.4% |
| 3. わからない | 228 | 40.6% |
| 4. 無回答 | 10 | 1.8% |
| 計 | 562 | 100% |



≪経年比較(令和3年度~令和6年度)≫

● 全体的に概ね横ばいの推移となっているが「そう思わない」が令和 4 年度より減少傾向にある。



問 11-2 <u>前問で「2. そう思わない」と答えた方に伺います。</u>どのような点でそう思いますか。 (あてはまるもの全てに〇)

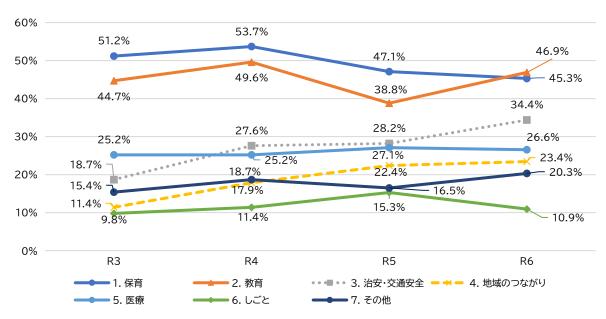
● 子育てしやすいと思わないと答えた方のうち、その理由として、「教育」が 46.9%と最も高く、次いで「保育」が 45.3%、「治安・交通安全」が 34.4%の順となっている。



※回答者数(64人)を母数として構成比を算出したため、合計が100%を超過している。

≪経年比較(令和3年度~令和6年度)≫

- 「教育」が令和 5 年度と比較すると、8.1 ポイント増加している。
- ●「治安·交通安全」、「地域のつながり」が増加傾向にある。



≪「7. その他」の主な内容≫

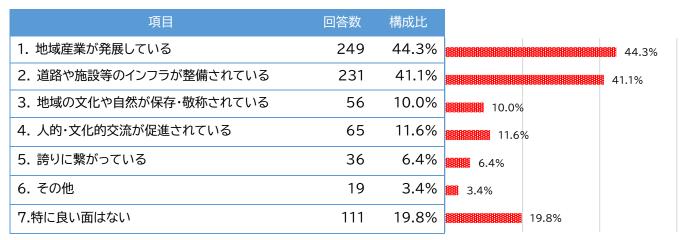
- ・公園が少ない 他1件
- ・放課後の居場所がない
- ・家賃の上昇、税、物価
- ・子育て支援が充実していない
- ・学校区が遠い

- ・他市町村に比べて福祉が充実していない
- ・危険なスクールゾーンが多い
- ・高校進学が市外となる(進学を考慮)
- ・子育て支援に関して他市町村の方が魅力的だから
- ・保育料が高い

問 12 観光客が豊見城市に訪れることで、あなたの生活にどのような影響を感じていますか。良い面と悪い面で、当てはまるものを全て選んでください。

【良い面】

● 良い面については、「地域産業が発展している」が 44.3%、「道路や施設等のインフラが整備されている」が 41.1%となっている。



※回答者数(562人)を母数として構成比を算出したため、合計が100%を超過している。

【悪い面】

● 悪い面について、「混雑により、交通が不便になった」が 51.6%、「特に悪い面はない」が 33.3%となって いる。

| 項目 | 回答数 | 構成比 | |
|--------------------------|-----|-------|--------------|
| 1 混雑により、交通が不便になった | 290 | 51.6% | 51.6% |
| 2. 街並みや景観が損なわれている | 28 | 5.0% | 5.0% |
| 3. 地域の文化や自然に悪影響が出ている | 27 | 4.8% | 4.8% |
| 4. 騒音やごみが増加等の生活環境が悪化している | 84 | 14.9% | 14.9% |
| 5. 治安が悪化している | 42 | 7.5% | 7.5% |
| 6. その他 | 15 | 2.7% | 2 .7% |
| 7.特に悪い面はない | 187 | 33.3% | 33.3% |

※回答者数(562人)を母数として構成比を算出したため、合計が100%を超過している。

≪「6. その他」の主な内容≫

【良い面】

- ・那覇へのアクセス良好 他1件
- ・住まいが豊崎などの観光客が多く訪れている場所でないので、実感がない
- ・特に感じた事がない、観光客が訪れていると思わなかった
- ・経済的な面がプラス
- ・観光客が来ていると感じない
- 経済収入の増加
- ・市が経済的に潤う
- ・ほどよく静かで都会

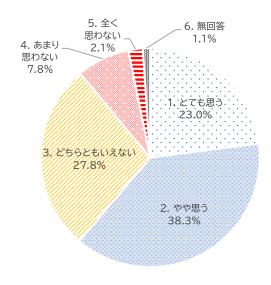
【悪い面】

- ・観光地近辺ばかり道路などの整備が行われているため、市民が通る道などの整備が全くされていないので予算の使い道が観光の方ばかりに流れているのでこの他にも悪いところは沢山あると感じています
- ・外国人レンタカーやレンタカーが多くなり、信号機がない所等や道路整備中の所での運転が荒い。危ない
- ・中国系観光客のマナー違反が目につく。これも観光とセットの面があるので仕方ないが、啓蒙していく必要が ある
- ・与根地域には多くのレンタカー会社、レンタカー置き場ができ、今後も増加が予想されます。それによりレンタカーが信号のない与根の中道を結構なスピードで走ったり、センターラインが消えかけて薄くなっている道路は真ん中を走行してきたり、一時停止の標識があるにも関わらず一時停止せず進入する場面を多く見かけます。与根地域は歩道がない、または歩道が狭い場所も多く通学路として子ども達も歩いているので、与根地域の発展は嬉しいと感じる一方で、生活面では怖いと感じる事の方が多いです
- ・道路設備等の整備がされている半面、道路の雑草がとても景観を損なわれている
- ・公園(海)などでも駐車料金がかかる
- ・観光客が通る道しか整備されない
- ・実家の隣にレンタカーができたことで日中観光客の人がいるので落ち着かない
- ・中・北部が遠い
- ・モノレールが利用できない
- ・下水道

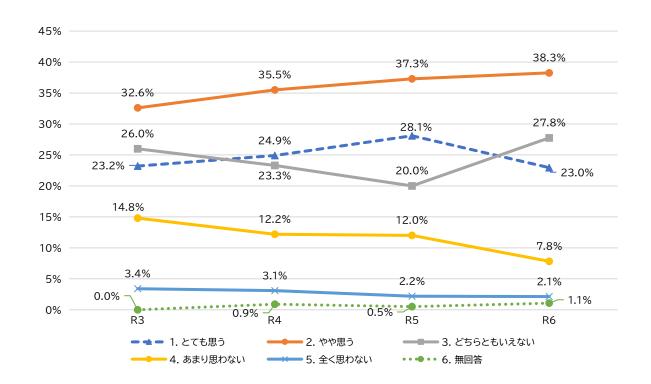
問13 あなたは、本市の観光が、もっと盛んになると良いと思いますか。(Oは1つ)

● 観光が盛んになると良いという回答について、「やや思う」が 38.3%、「どちらともいえない」が 27.8%となっている。

| 項目 | 回答数 | 構成比 |
|--------------|-----|-------|
| 1. とても思う | 129 | 23.0% |
| 2. やや思う | 215 | 38.3% |
| 3. どちらともいえない | 156 | 27.8% |
| 4. あまり思わない | 44 | 7.8% |
| 5. 全く思わない | 12 | 2.1% |
| 6. 無回答 | 6 | 1.1% |
| 計 | 562 | 100% |



- 直近4年間において、「やや思う」が増加傾向にある。
- 一方で、「あまり思わない」、「全く思わない」が減少傾向にある。

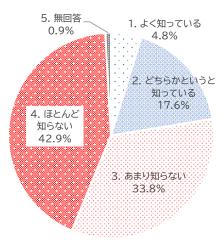


3. 地域活動について

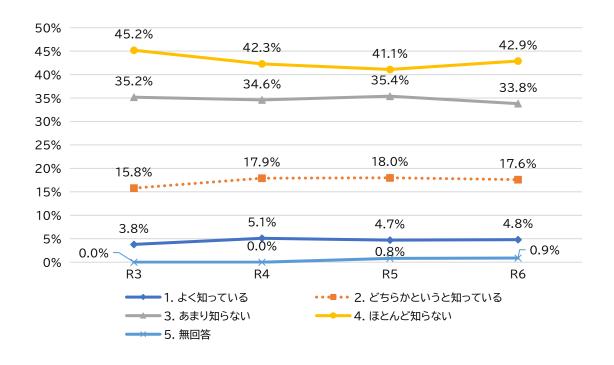
問 14 あなたは、自分が困っている時に、自治会や公的相談所、民生委員等、相談できる機関や人をどの程度 知っていますか。(〇は 1 つ)

● 困っている時に相談できる機関や人について、「ほとんど知らない」が 42.9%で最も高く、次いで、「あまり知らない」が 33.8%となっている。

| 項目 | 回答数 | 構成比 |
|------------------|-----|-------|
| 1. よく知っている | 27 | 4.8% |
| 2. どちらかというと知っている | 99 | 17.6% |
| 3. あまり知らない | 190 | 33.8% |
| 4. ほとんど知らない | 241 | 42.9% |
| 5. 無回答 | 5 | 0.9% |
| 計 | 562 | 100% |



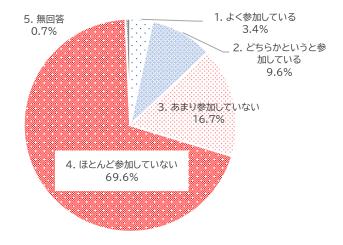
- 全体的に概ね横ばいの推移となっている。
- 「あまり知らない」及び「ほとんど知らない」の2項目が全体の7割以上を占めいている。



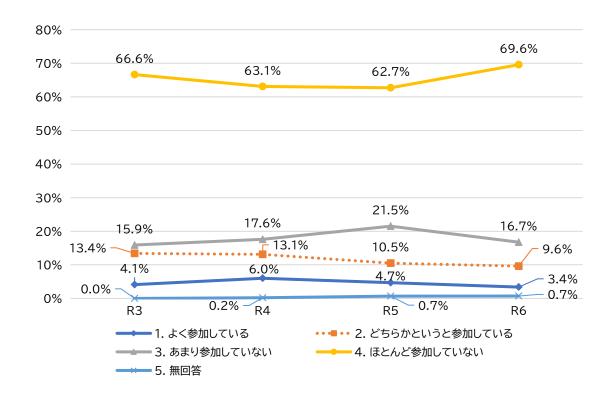
問15 あなたは、地域活動(自治会・通り会・PT(C)Aの活動)にどの程度参加していますか。(Oは1つ)

● 地域活動について、「ほとんど参加していない」が 69.6%と最も高く、次いで、「あまり参加していない」が 16.7%となっている。

| 項目 | 回答数 | 構成比 |
|-------------------|-----|-------|
| 1. よく参加している | 19 | 3.4% |
| 2. どちらかというと参加している | 54 | 9.6% |
| 3. あまり参加していない | 94 | 16.7% |
| 4. ほとんど参加していない | 391 | 69.6% |
| 5. 無回答 | 4 | 0.7% |
| 計 | 562 | 100% |



- 直近 4 年間においては、「ほとんど参加しない」が最も高いポイントとなっており、他の項目との差が非常に 大きい状況が続いている。令和5年度と比較し 6.9 ポイント増加している。
- ●「ほとんど参加していない」「あまり参加していない」の2項目が全体の8割以上を占めいている。



問16 あなたは、現在、以下のようなボランティア活動を行っていますか。(あてはまるもの全てに〇)

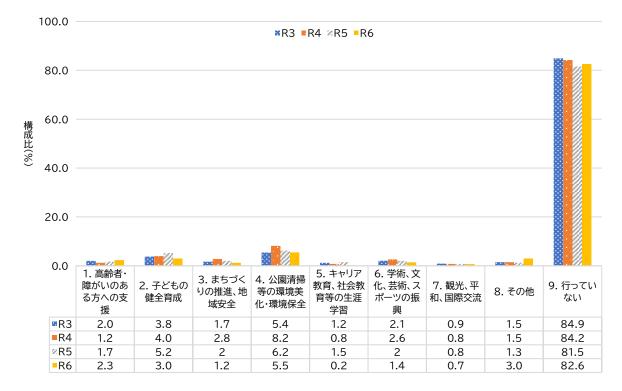
● ボランティア活動について、「行っていない」が 82.6%と最も高く、次いで「公園清掃等の環境美化・環境保全」が 5.5%となっている。

| 項目 | 回答数 | 構成比 | |
|----------------------|-----|-------|--------------|
| 1. 高齢者・障がいのある方への支援 | 13 | 2.3% | 2.3% |
| 2. 子どもの健全育成 | 17 | 3.0% | 3 .0% |
| 3. まちづくりの推進、地域安全 | 7 | 1.2% | 1.2% |
| 4. 公園清掃等の環境美化・環境保全 | 31 | 5.5% | 5. 5% |
| 5. キャリア教育、社会教育等の生涯学習 | 1 | 0.2% | 0.2% |
| 6. 学術、文化、芸術、スポーツの振興 | 8 | 1.4% | 1.4% |
| 7. 観光、平和、国際交流 | 4 | 0.7% | 0.7% |
| 8. その他 | 17 | 3.0% | 3. 0% |
| 9. 行っていない | 464 | 82.6% | 8 |

[※]回答者数(562人)を母数として構成比を算出したため、合計が100%を超過している。

≪経年比較(令和3年度~令和6年度)≫

● 直近 4 年間においては、「行っていない」が最も高いポイントとなっており、他の項目との差が非常に大きい 状況が続いている。



≪「8.その他」の主な内容≫

・道路の清掃 ・ 犬や猫の保護活動 ・フードバンクの手伝い ・交通指導 等

4. 健康、スポーツについて

問 17 以下の健康のための取組や実感について、それぞれ「1.はい」「2.いいえ」でお答えください。

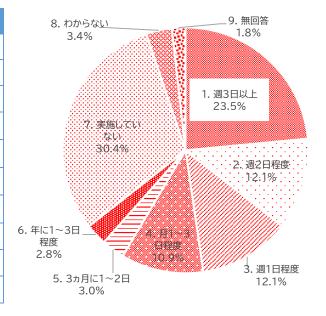
| ^#B | は | :11 | LIL | ハえ | 無回 | 回答 |
|--|------|---------|-----|--------|-------|-------------------------|
| 全項目 | 回答数 | 構成比 | 回答数 | 構成比 | 回答数 | 構成比 |
| 健康診断を1年に1回は受診している | 443 | 78.8% | 112 | 19.9% | 7 | 1.2% |
| 78.8 | % | | | | 19:9 | % 1.2% |
| | | | | | | |
| 自分の歯が 24 本以上ある(親知らず、差し | 415 | 73.8% | 139 | 24.7% | 8 | 1.4% |
| 歯含む)※インプラントや入れ歯は含まない | 113 | 73.070 | 133 | 21.770 | U | 11.170 |
| 73.8% | | | | | 24.7% | 1.4% |
| | | | | | | |
| 歯間ブラシまたはフロスを毎日使っている | 272 | 48.4% | 281 | 50.0% | 9 | 1.6% |
| | | | | | | · . · . · . · . · . /// |
| 48.4% | | | | 50.0% | | 1.6% |
| | | | | | | |
| 朝食を週に5日以上食べる | 425 | 75.6% | 126 | 22.4% | 11 | 2.0% |
| 75.6% | | | | | 22:4% | 2.0% |
| The state of the s | | | | 21.121 | | |
| ごはん(パン・麺)、肉(魚、卵、大豆製品)、野 | | | | | | |
| 菜の3つが含まれる食事を1日2回以上をほ | 471 | 83.8% | 87 | 15.5% | 4 | 0.7% |
| ぼ毎日食べる | | | | | | |
| 83:8% | | | | 15.5 | % | 0.7% |
| | | | | | | |
| 家族や知人と一緒に食事を食べることが週 | 418 | 74.4% | 137 | 24.4% | 7 | 1.2% |
| に3日以上ある | . 10 | , 111/0 | ,5, | /3 | , | 11270 |
| 74.4% | | | | | 24.4% | 1.2% |

| | lä | :61 | LIL | 1え | 無回無 | 回答 |
|--|--|-------|-------|-------|--|-----------------|
| 全項目 | 回答数 | 構成比 | 回答数 | 構成比 | 回答数 | 構成比 |
| 30 分に1回は座りっぱなしを中断するよう にしている | 196 | 34.9% | 358 | 63.7% | 8 | 1.4% |
| 34.9% | -1 | | 63.7% | | - - - - - - - - - - - - - | 1.4% |
| | | | | | | |
| 1日の平均睡眠時間が6時間以上ある | 381 | 67.8% | 172 | 30.6% | 9 | 1.6% |
| 67.8% | | | | | 30.6% | 1.6% |
| | | | | | | |
| 最近の生活で悩み、ストレスを感じること が、「ややある」又は「非常にある」 | 314 | 55.9% | 240 | 42.7% | 8 | 1.4% |
| 55.9% | | | | 42:7% | | 1.4% |
| | | | | | - - - - - - - | .1.1.1.1.1.1.1% |
| 悩みやストレスをリフレッシュする方法があ る | 430 | 76.5% | 123 | 21.9% | 9 | 1.6% |
| 76.59 | | | | :1:1: | 21.9% | 1.6% |
| | | | | | | |
| 個人的な気持ちや悩みを打ち明けることの できる人がいる | 432 | 76.9% | 121 | 21.5% | 9 | 1.6% |
| 76:99 | á | | | | 21.5% | 1.6% |
| | | | | | | |
| お酒を「週5日以上飲む」又は「週3回以上ほろ酔い状態よりも多く飲む」 | 123 | 21.9% | 435 | 77.4% | 4 | 0.7% |
| 21.9% | | 77 | .4% | | | D.7% |
| , | | | | | 1 | / |
| たばこ(電子タバコ含む)を吸う | 77 | 13.7% | 481 | 85.6% | 4 | 0.7% |
| 13.7% | | 85.6% | | | | 0.7% |

問18 あなたは、30分以上の運動をどの程度の頻度で行っていますか。(〇は1つ)

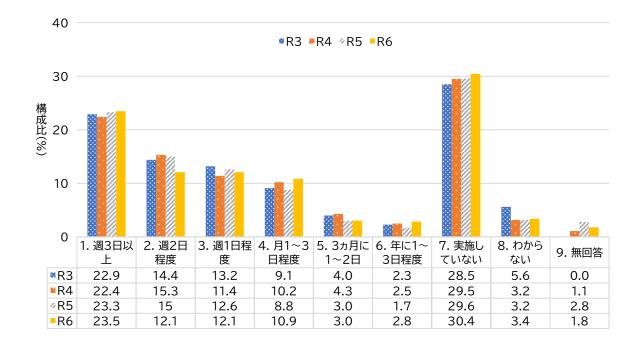
● 運動の頻度について、「実施していない」が 30.4%と最も高く、次いで、「週3日以上」が 23.5%、「週2日程度」「週1日程度」が 12.1%の順となっている。

| 項目 | 回答数 | 構成比 |
|--------------|-----|-------|
| 1. 週 3 日以上 | 132 | 23.5% |
| 2. 週 2 日程度 | 68 | 12.1% |
| 3. 週 1 日程度 | 68 | 12.1% |
| 4. 月 1~3 日程度 | 61 | 10.9% |
| 5.3ヵ月に1~2日 | 17 | 3.0% |
| 6. 年に1~3日程度 | 16 | 2.8% |
| 7. 実施していない | 171 | 30.4% |
| 8. わからない | 19 | 3.4% |
| 9. 無回答 | 10 | 1.8% |
| 計 | 562 | 100% |



≪経年比較(令和3年度~令和6年度)≫

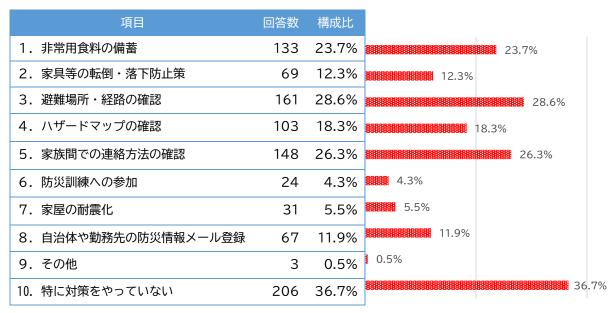
● 直近 4 年間においては、「実施していない」が増加傾向にあり、最も高いポイントを継続している。



5. 防災、消防・救急、公共交通について

問 19 あなたが実施している防災対策は何ですか。(あてはまるもの全てに〇)

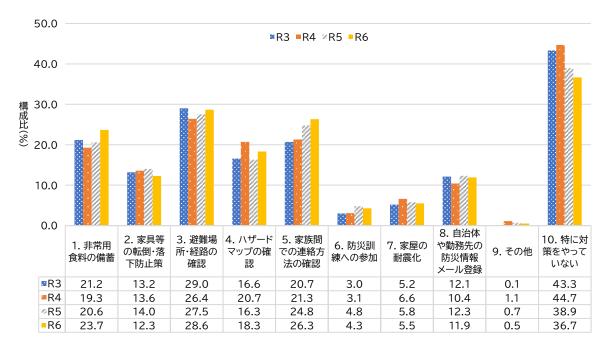
● 防災対策について、「特に対策をやっていない」が36.7%と最も高く、次いで、「避難場所・経路の確認」が28.6%、「家族間での連絡方法の確認」が26.3%の順となっている。



※回答者数(562人)を母数として構成比を算出したため、合計が100%を超過している。

≪経年比較(令和3年度~令和6年度)≫

● 直近 4 年間においては、「特に対策を行っていない」が減少傾向にあり、最も高いポイントを継続している。



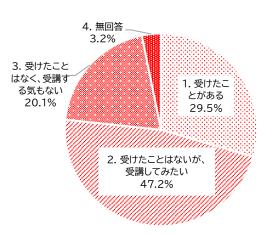
≪「9.その他」の主な内容≫

・防災講座への受講 ・ 地震保険 ・ 非常持出カバンの用意

問 20 あなたは、過去 5 年以内に応急手当(心肺蘇生法及び AED の取扱い)の講習を受けたことがありますか。(〇は 1 つ)

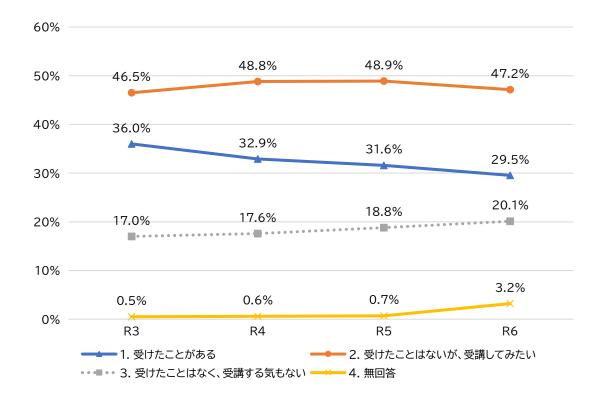
● 過去5年以内の応急手当の講習受講について、「受けたことはないが、受講してみたい」が 47.2%と最も高く、次いで、「受けたことがある」が 29.5%となっている。

| 項目 | 回答数 | 構成比 |
|----------------------|-----|-------|
| 1. 受けたことがある | 166 | 29.5% |
| 2. 受けたことはないが、受講してみたい | 265 | 47.2% |
| 3. 受けたことはなく、受講する気もない | 113 | 20.1% |
| 4. 無回答 | 18 | 3.2% |
| 計 | 562 | 100% |



≪経年比較(令和3年度~令和6年度)≫

● 直近 4 年間においては、「受けたことがある」が減少傾向にある一方、「受けたことはなく、受講する気もない」が増加傾向にある。

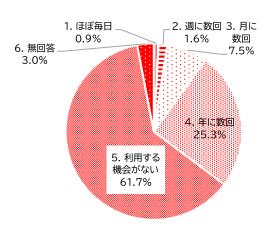


問 21 あなたは、現在、公共交通機関をどの程度利用されていますか。(それぞれに〇を1つ)

【モノレール】

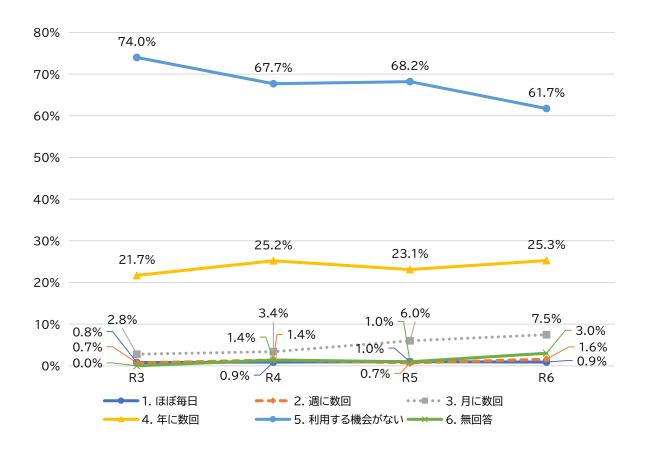
● モノレールの利用頻度については、「利用する機会がない」が 61.7%を占めている。

| 項目 | 回答数 | 構成比 |
|--------------|-----|-------|
| 1. ほぼ毎日 | 5 | 0.9% |
| 2. 週に数回 | 9 | 1.6% |
| 3. 月に数回 | 42 | 7.5% |
| 4. 年に数回 | 142 | 25.3% |
| 5. 利用する機会がない | 347 | 61.7% |
| 6. 無回答 | 17 | 3.0% |
| 計 | 562 | 100% |



≪経年比較(令和3年度~令和6年度)≫

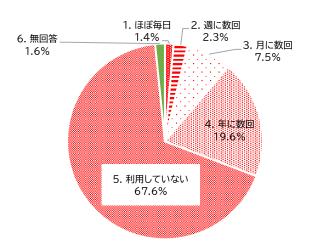
● 直近 4 年間においては、「利用する機会がない」が最も高いポイントとなっており、他の項目との差が非常に 大きい状況が続いている。



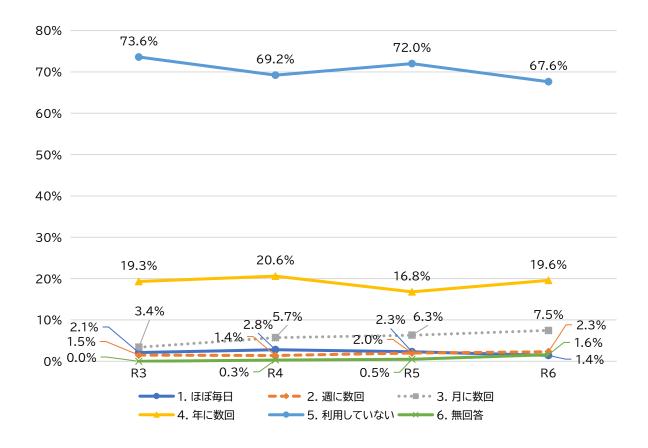
【路線バス】

● 路線バスの利用頻度については、「利用していない」が67.6%を占めている。

| 項目 | 回答数 | 構成比 |
|------------|-----|-------|
| 1. ほぼ毎日 | 8 | 1.4% |
| 2. 週に数回 | 13 | 2.3% |
| 3. 月に数回 | 42 | 7.5% |
| 4. 年に数回 | 110 | 19.6% |
| 5. 利用していない | 380 | 67.6% |
| 6. 無回答 | 9 | 1.6% |
| 計 | 562 | 100% |



- 直近 4 年間においては、「利用していない」が最も高いポイントとなっており、他の項目との差が非常に大き い状況が続いている。
- ●「月に数回」の利用者が増加傾向にある。



問 21-2 <u>前問で路線バスを「5. 利用していない」と答えた方に伺います。</u>路線バスを利用しない理由は何で すか。(あてはまるもの全てに〇)

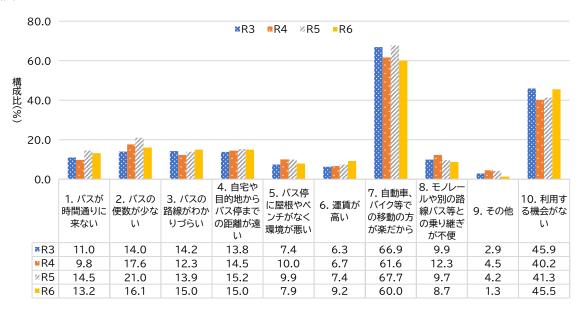
● 路線バスを利用していないと答えた方のうち、その理由として、「自動車、バイク等での移動の方が楽だから」が 60.0%と最も高く、次いで「利用する機会がない」が 45.5%となっている。

| 項目 | 回答数 | 構成比 | |
|---------------------------|-----|-------|-------|
| 1.バスが時間通りに来ない | 50 | 13.2% | 13.2% |
| 2. バスの便数が少ない | 61 | 16.1% | 16.1% |
| 3. バスの路線がわかりづらい | 57 | 15.0% | 15.0% |
| 4. 自宅や目的地からバス停までの距離が遠い | 57 | 15.0% | 15.0% |
| 5. バス停に屋根やベンチがなく環境が悪い | 30 | 7.9% | 7.9% |
| 6. 運賃が高い | 35 | 9.2% | 9.2% |
| 7. 自動車、バイク等での移動の方が楽だから | 228 | 60.0% | 60.0% |
| 8. モノレールや別の路線バス等との乗り継ぎが不便 | 33 | 8.7% | 8.7% |
| 9. その他 | 5 | 1.3% | 1.3% |
| 10. 利用する機会がない | 173 | 45.5% | 45.5% |

※回答者数(380人)を母数として構成比を算出したため、合計が100%を超過している。

≪経年比較(令和3年度~令和6年度)≫

● 直近 4 年間においては、「自動車、バイク等での移動の方が楽だから」及び「利用する機会がない」が上位を 継続している。



≪「9.その他」の主な内容≫

- ・車があるので・バス停の名前が消えてストレスになる
- ・職場への直行路線がない ・仕事で車を使うので 等

6. 生活環境、自然環境について

問 22 あなたは、日常生活の中で、騒音や悪臭等の生活環境について現在困っていることがありますか。 (あてはまるもの全てに〇)

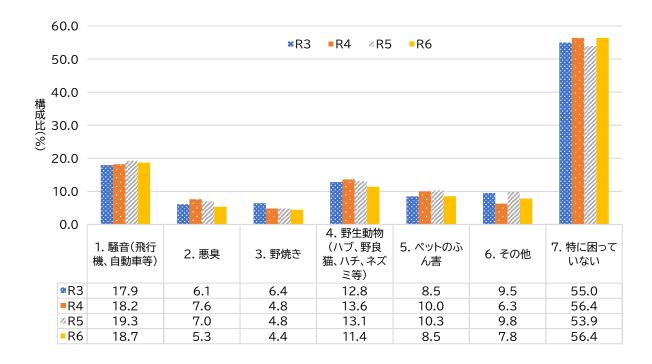
● 生活環境で困っていることについて、「特に困っていない」が 56.4%と最も高く、次いで、「騒音(飛行機、 自動車等)」が 18.7%、「野生動物(ハブ、野良猫、ハチ、ネズミ等)」が 11.4%の順となっている。

| 項目 | 回答数 | 構成比 |
|-------------------------|-----|-------|
| 1. 騒音(飛行機、自動車等) | 105 | 18.7% |
| 2. 悪臭 | 30 | 5.3% |
| 3. 野焼き | 25 | 4.4% |
| 4. 野生動物(ハブ、野良猫、ハチ、ネズミ等) | 64 | 11.4% |
| 5. ペットのふん害 | 48 | 8.5% |
| 6. その他 | 44 | 7.8% |
| 7. 特に困っていない | 317 | 56.4% |

※回答者数(562人)を母数として構成比を算出したため、合計が100%を超過している。

≪経年比較(令和3年度~令和6年度)≫

● 直近 4 年間においては、「特に困っていない」が最も高いポイントとなっており、他の項目との差が大きい状況が続いている。

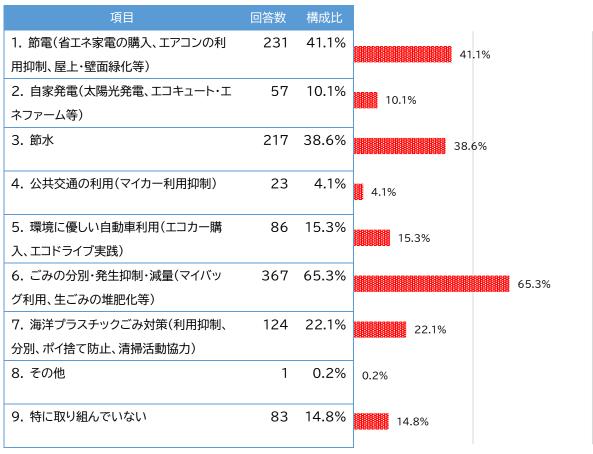


≪「6.その他」の主な内容≫

- ・隣近所の人間関係
- ・近所の中学生が家の前でサッカーや野球をやってる
- ・街が不法投棄されたゴミだらけであるのと、子供が通学時に横断歩道で止まってくれないまたは跳ねられそうになっている。バイクのマナーが悪い。中学生がコンビニ駐車場でタバコを吸っている。原付にノーヘルで3人乗りしている若者がいる。タバコのポイ捨てが多い。ヘルメットの顎紐をほとんど付けていない。そのヘルメットが後方を走っていた私の車にとんできた。バイクの運転の無法地帯である。交通渋滞が多い
- ・真玉橋の河川(県管轄)沿いに居住していますが、雑草、木が生い茂り、不法投棄も相次ぎ、防犯面でも不安だったりするので、県へ対策を依頼するもなかなか動いて頂けない。市からも働きかけて頂きたい
- ・設問とは直接関係ないと思いますが、資源ゴミ回収日に空缶を持って行く人がいます。置くのを狙っていてとても気持ち悪いです。そもそも資源ゴミとして袋をお金を出して購入しているのにこの行為はいいのでしょうか?
- ・豊見城南高校生の喫煙
- ・ゴミ捨ての場所の明確化
- ・駐車場付近のジャマな場所にゴミが捨てられてる。
- ・外からの埃
- ・非常識な隣家が外で猫数匹(5 匹位)を放し飼いしており不愉快。犬同様に自宅内で飼ってほしい。
- ・風向きによっては悪臭がするし鳴き声もうるさく非常に迷惑。
- ·路上駐車
- がい灯のなさ
- ・金良地域の下水道を早急に検討してほしい。
- 畑の臭い
- ・自治会のお知らせ等のスピーカーの音量(朝の7時から早すぎる)睡眠の妨げとなっている
- ・スーパーの近くに住宅があり、駐車場で深夜人がうるさい
- ・家族がそれぞれネットを使用しゲームや動画をみているので家の中が騒音です
- ・アパート内の無断(住人)駐車
- ・除草剤の散布
- ・隣の木
- ・おそらく違法建築物がある。自宅屋根に木材を使ってゴルフレンジを高さ 2~3mで作っている。台風の度に 木材が飛んでくるかもと恐怖
- ・近くに公園がなく、沢山の子供たちが住宅内で遊ぶので、車と接触しないか心配です。子供たちが残していく お菓子のゴミや騒音にも少し困っています。公園を増やして欲しいです
- ・バイクの交差点での暴走行為 他1件
- ・ハト、カラス 他5件
- ・上階の住民の生活音 他1件
- ・ゴミのポイ捨て 他2件
- ・タバコの臭い 他2件
- ・草が茂っている 他3件
- ・開通しない道路による交通渋滞 他1件
- ・下水道から虫が大量に出る 他1件

問 23 あなたは、以下のような環境に優しいエコ活動として、実践していることはありますか。 (あてはまるもの全てに〇)

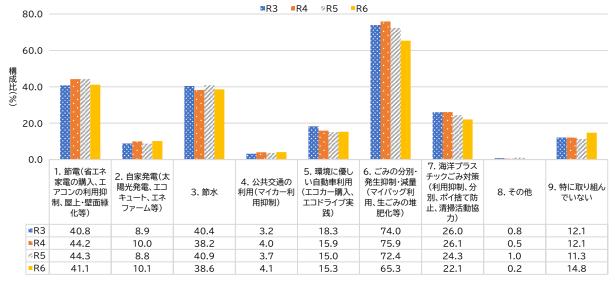
● 回答者が実践しているエコ活動として、「ごみの分別・発生抑制・減量(マイバッグ利用、生ごみの堆肥化等)」が 65.3%と最も高い。



※回答者数(562人)を母数として構成比を算出したため、合計が100%を超過している。

≪経年比較(令和3年度~令和6年度)≫

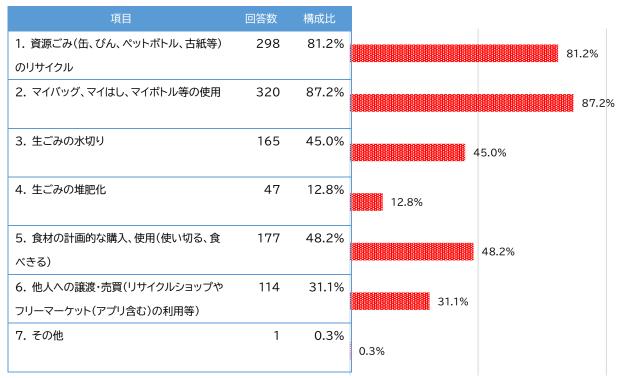
● 直近4年間においては、「ごみの分別・発生抑制・減量」が最も高いポイントとなっている。



≪「8.その他」の主な内容≫・自転車に乗る。車を手放した

問 23-2 <u>前問で「6. ごみの分別・発生抑制・減量」と答えた方に伺います。</u>ごみを減らすために日頃の暮らしの中で、どのような取組をしていますか。(あてはまるもの全てに〇)

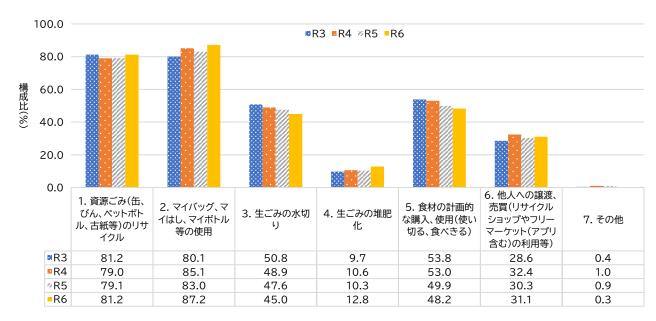
● ごみを減らすための取組として、「マイバッグ、マイはし、マイボトル等の使用」が 87.2%と最も高く、次い で、「資源ごみ(缶、びん、ペットボトル、古紙等)のリサイクル」が 81.2%となっている。



※回答者数(367人)を母数として構成比を算出したため、合計が100%を超過している

≪経年比較(令和3年度~令和6年度)≫

● 直近 4 年間においては、「資源ごみ(缶、びん、ペットボトル、古紙等)のリサイクル」、「マイバック、マイはし、マイボトル等の使用」が上位を継続している。



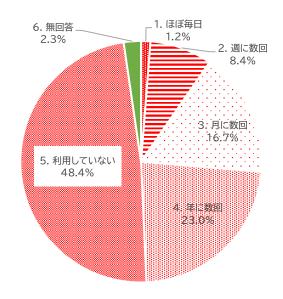
≪「7.その他」の主な内容≫

・お茶の出がらしを土に混ぜる

問 24 あなたは、市内の公園をどのぐらいの頻度で利用しますか。(○は1つ)

● 市内の公園の利用頻度について、「利用していない」が 48.4%と最も高く、次いで、「年に数回」が 23.0% となっている。

| 項目 | 回答数 | 構成比 |
|------------|-----|-------|
| 1. ほぼ毎日 | 7 | 1.2% |
| 2. 週に数回 | 47 | 8.4% |
| 3. 月に数回 | 94 | 16.7% |
| 4. 年に数回 | 129 | 23.0% |
| 5. 利用していない | 272 | 48.4% |
| 6. 無回答 | 13 | 2.3% |
| 計 | 562 | 100% |



問 24-2 前問で「利用しない」を選択した方は、その理由を教えてください。(あてはまるもの全てに〇)

● 利用しない理由として、「利用する目的がない」が 57.4%と最も高く、次いで、「特に理由はない」が 30.5%となっている。

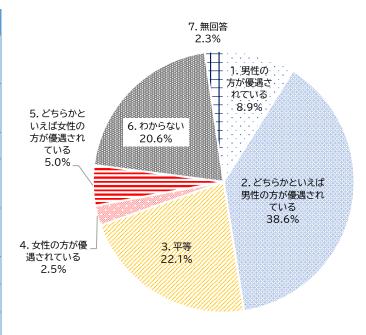
| 項目 | 回答数 | 構成比 | |
|--------------------|-----|-------|-------|
| 1. 利用する目的がない | 156 | 57.4% | 57.4% |
| 2. 近くにない、遠い、行きにくい | 54 | 19.9% | 19.9% |
| 3. 遊具などの施設が十分ではない | 9 | 3.3% | 3.3% |
| 4. 人気がない、誰も利用していない | 2 | 0.7% | 0.7% |
| 5. 管理状態が悪い | 10 | 3.7% | 3.7% |
| 6.特に理由はない | 83 | 30.5% | 30.5% |
| 7.その他 | 4 | 1.5% | 1.5% |

7. 男女平等、平和について

問 25 あなたは、家庭・職場・地域・社会通念・慣習など社会のあらゆる場面において、男女の地位は「平等」になっていると思いますか。(○は1つ)

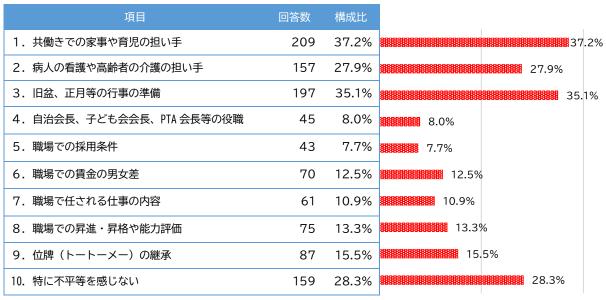
● 「どちらかといえば男性の方が優遇されている」が 38.6%と最も高く、次いで、「平等」が 22.1%となって いる。

| 項目 | 回答数 | 構成比 |
|---------------|-----|-------|
| 1. 男性の方が優遇されて | 50 | 8.9% |
| เงอ | | |
| 2. どちらかといえば男性 | 217 | 38.6% |
| の方が優遇されている | | |
| 3. 平等 | 124 | 22.1% |
| 4. 女性の方が優遇されて | 14 | 2.5% |
| เงอ | | |
| 5. どちらかといえば女性 | 28 | 5.0% |
| の方が優遇されている | | |
| 6. 分からない | 116 | 20.6% |
| 7.無回答 | 13 | 2.3% |
| 計 | 562 | 100% |



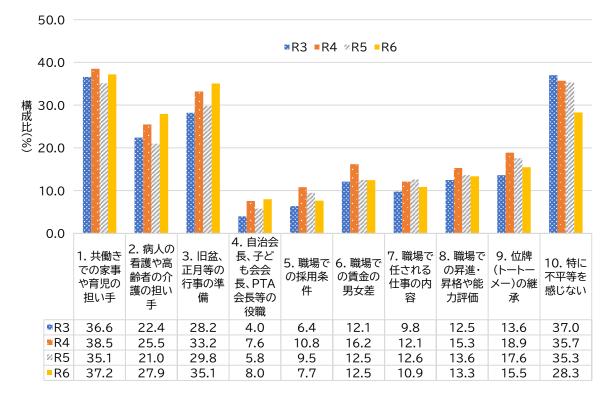
問 26 あなたは、家庭・職場・地域・社会全般のどのようなことに関して男女の不平等を感じますか。 (あてはまるもの全てに〇)

● 男女の不平等を感じることについて、「共働きでの家事や育児の担い手」が37.2%と最も高く、次いで、「旧盆、正月等の行事の準備」が35.1%となっている。



※回答者数(562人)を母数として構成比を算出したため、合計が100%を超過している。

- 直近 4 年間においては、不平等を感じる理由として「共働きでの家事や育児の担い手」、「旧盆、正月等の行事の準備」が上位を継続している。
- 「特に不平等を感じない」が減少傾向にある。



≪クロス集計(男女別)≫ ※性別不明は除く

■ 男性

| 項目 | 回答数 | 構成比 | |
|---------------------------|-----|-------|--------------------------------|
| 1.共働きでの家事や育児の担い手 | 73 | 28.2% | 38388888888888888 28.2% |
| 2. 病人の看護や高齢者の介護の担い手 | 51 | 19.7% | 19.7% |
| 3. 旧盆、正月等の行事の準備 | 62 | 23.9% | 23.9% |
| 4. 自治会長、子ども会会長、PTA 会長等の役職 | 24 | 9.3% | 9.3% |
| 5. 職場での採用条件 | 19 | 7.3% | 7.3% |
| 6. 職場での賃金の男女差 | 26 | 10.0% | 10.0% |
| 7. 職場で任される仕事の内容 | 36 | 13.9% | 13.9% |
| 8. 職場での昇進・昇格や能力評価 | 29 | 11.2% | ********** 11.2% |
| 9. 位牌(トートーメー)の継承 | 36 | 13.9% | 33333333333 13.9% |
| 10. 特に不平等を感じない | 99 | 38.2% | 38.2% |

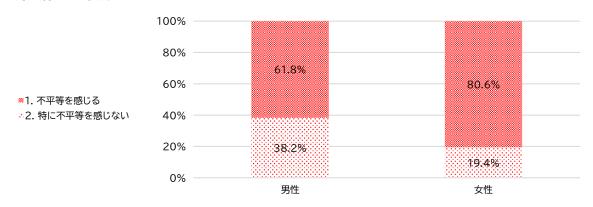
※回答者数(259人)を母数として構成比を算出したため、合計が100%を超過している。

■ 女性

| 項目 | 回答数 | 構成比 | |
|---------------------------|-----|-------|--------------|
| 1. 共働きでの家事や育児の担い手 | 135 | 45.2% | 45.2% |
| 2. 病人の看護や高齢者の介護の担い手 | 105 | 35.1% | 35.1% |
| 3. 旧盆、正月等の行事の準備 | 135 | 45.2% | 45.2% |
| 4. 自治会長、子ども会会長、PTA 会長等の役職 | 20 | 6.7% | 6.7% |
| 5. 職場での採用条件 | 23 | 7.7% | 7.7% |
| 6. 職場での賃金の男女差 | 43 | 14.4% | 14.4% |
| 7.職場で任される仕事の内容 | 24 | 8.0% | 8.0% |
| 8. 職場での昇進・昇格や能力評価 | 45 | 15.1% | 15.1% |
| 9. 位牌(トートーメー)の継承 | 51 | 17.1% | 17.1% |
| 10. 特に不平等を感じない | 58 | 19.4% | 19.4% |

※回答者数(299 人)を母数として構成比を算出したため、合計が100%を超過している。

■ 男女別2項目換算 ※「特に不平等を感じない」を基準に構成比を 100%として算出



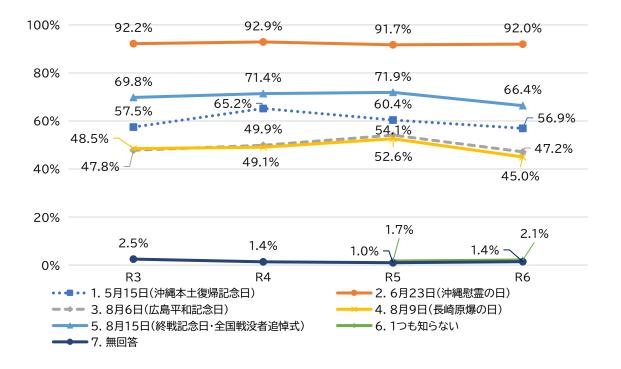
問27 あなたが知っている平和に関連する日はありますか。(あてはまるもの全てに〇)

● 平和に関連する日の認知度について、「6月 23 日(沖縄慰霊の日)」が 92.0%と最も高く、次いで、「8月 15 日(終戦記念日・全国戦没者追悼式)」が 66.4%、「5月 15 日(沖縄本土復帰記念日)」が 56.9%となっており、沖縄に関連のある日が上位を占めた。



※回答者数(562人)を母数として構成比を算出したため、合計が100%を超過している。

- 全体的に概ね横ばいの推移となっている。
- 「6月23日(沖縄慰霊の日)」が9割以上の認知度で推移している。



≪クロス集計(年代別)≫ ※年代不明は除く

■ 全年代

| 年代 (総数) | 18~ 20歳代 | 30歳代 | 40歳代 | 50歳代 | 60歳代 | 70歳以上 |
|-------------------------|-------------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 項目 | (46) | (81) | (123) | (115) | (105) | (88) |
| 1.5月15日(沖縄本土復帰記念日) | 18 | 42 | 56 | 75 | 68 | 59 |
| 1. 3万13日(冲爬个工按师配芯日) | 39.1% | 51.9% | 45.5% | 65.2% | 64.8% | 67.0% |
| 2.6月23日 (沖縄慰霊の日) | 43 | 75 | 120 | 105 | 93 | 77 |
| 2. 0月23日 (/中心恋霊の日) | 93.5% | 92.6% | 97.6% | 91.3% | 88.6% | 87.5% |
| 3.8月6日(広島平和記念日) | 16 | 38 | 61 | 60 | 52 | 37 |
| 3.0万0日(汉岛干和配芯日) | 34.8% | 46.9% | 49.6% | 52.2% | 49.5% | 42.0% |
| 4.8月9日(長崎原爆の日) | 15 | 39 | 56 | 54 | 54 | 34 |
| 4. 0月9日(女呵尽様の日) | 32.6% | 48.1% | 45.5% | 47.0% | 51.4% | 38.6% |
| 5.8月15日(終戦記念日・全国戦没者追悼式) | 24 | 54 | 76 | 86 | 77 | 55 |
| 3.0万13日(於我心心日,王国我及有足民以) | 52.2% | 66.7% | 61.8% | 74.8% | 73.3% | 62.5% |

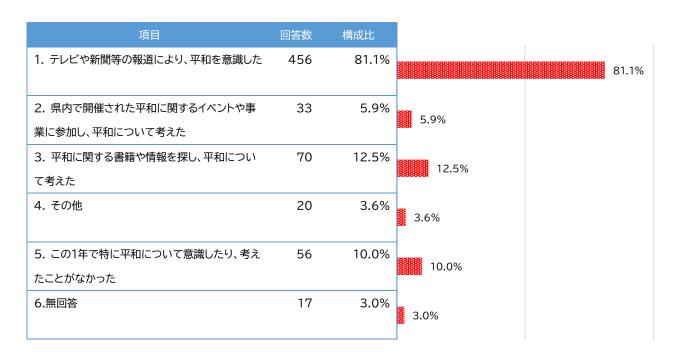
■ 年代範囲限定

| 年代 (総数) | 40歳代 以下 | 50歳以上 |
|---------------------------|------------|-------|
| 項目 | (250) | (308) |
| 1.5月15日(沖縄本土復帰記念日) | 116 | 202 |
| 1. 3月13日(/平吨个上按师品心日) | 46.4% | 65.6% |
| 2.6月23日(沖縄慰霊の日) | 238 | 275 |
| 2. 0/723日 (/平吨改金0/日) | 95.2% | 89.3% |
| 3.8月6日(広島平和記念日) | 115 | 149 |
| 3.0万0日(//公局干和品/8日) | 46.0% | 48.4% |
| 4.8月9日(長崎原爆の日) | 110 | 142 |
| す。0万岁日(民間/赤原の日) | 44.0% | 46.1% |
| 5.8月15日(終戦記念日・全国戦没者追悼式) | 154 | 218 |
| 3.0/713日(水洋水町ぶ日:土岡採及日屋住以) | 61.6% | 70.8% |

- ※ 複数回答可のため、各年代の総数と各年代における各項目の合計数は一致しない。
- ※ 各年代の総数を母数として割合を算出したため、各年代における割合の合計が 100%を超過している。

問 28 あなたは、この1年間で平和について意識したり、考えたりすることはありましたか。 (あてはまるもの全てに〇)

● 「テレビや新聞等の報道により、平和を意識した」が 81.1%と最も高く、次いで、「平和に関する書籍や情報を探し、平和について考えた」が 12.5%となっている。



≪「7.その他」の主な内容≫

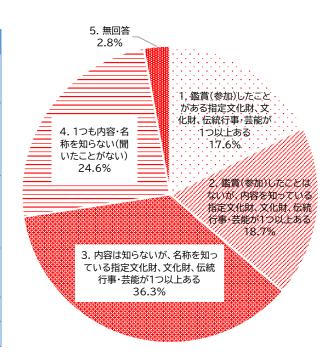
- ・欧州・太平洋の戦史研究をしていた為、習慣的に考えてしまう
- ・家族と話した
- ・大学の授業
- ・net からの情報も大切である、マスコミは偏った報道となっている
- ・広島原爆資料館へ行った
- ・いつも考える
- ・今の戦争の中で常に思う
- ・テレビ、新聞の政治への報道の怪しさ
- ・沖縄における平和とは、戦争に特化されているのではないか?平和の概念は?
- ・ロシアとウクライナの争い
- ・歴史の勉強によって平和について考えた
- ・映画
- ・友人との会話
- ・ニュースをみて考えることがあります。平和を心より願っています
- ·SNS 他2件

8. 文化財、生涯学習について

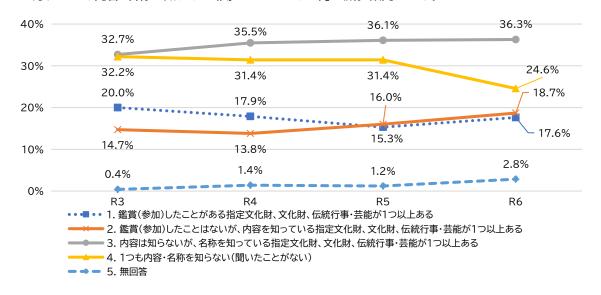
問29 あなたは、市の指定文化財、文化財、伝統行事・芸能を知っていますか。(〇は1つ)

● 市の文化財等の認知度について、「内容は知らないが、名称を知っている指定文化財、文化財、伝統行事・芸能が1つ以上ある」が36.3%と最も高く、次いで、「1つも内容・名称を知らない(聞いたことがない)」が24.6%となっている。

| 項目 | 回答数 | 構成比 |
|------------------------|-----|-------|
| 1. 鑑賞(参加)したことがある指定文化財、 | 99 | 17.6% |
| 文化財、伝統行事・芸能が1つ以上ある | | |
| 2. 鑑賞(参加)したことはないが、内容を知 | 105 | 18.7% |
| っている指定文化財、文化財、伝統行事・芸 | | |
| 能が1つ以上ある | | |
| 3. 内容は知らないが、名称を知っている指 | 204 | 36.3% |
| 定文化財、文化財、伝統行事・芸能が1つ以 | | |
| 上ある | | |
| 4. 1つも内容・名称を知らない(聞いたこと | 138 | 24.6% |
| がない) | | |
| 5. 無回答 | 16 | 2.8% |
| 計 | 562 | 100% |



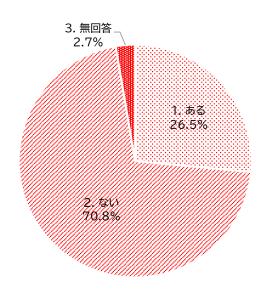
- 直近 4 年間においては、「鑑賞(参加)したことはないが、内容を知っている指定文化財、文化財、伝統行事・芸能が 1 つ以上ある」は、増加傾向にある。
- 一方、「1 つも内容・名称を知らない(聞いたことがない)」が減少傾向にある。



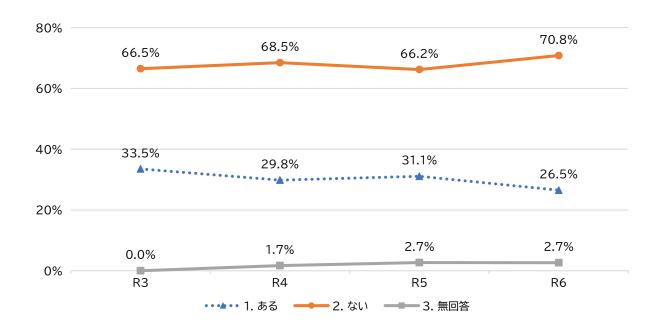
問30 あなたは、この1年間で自発的に学習(生涯学習)したことがありますか。(〇は1つ)

● 自発的な学習の実施について、「ない」が 70.8%、「ある」が 26.5%となっている。

| 項目 | 回答数 | 構成比 |
|--------|-----|-------|
| 1. ある | 149 | 26.5% |
| 2. ない | 398 | 70.8% |
| 3. 無回答 | 15 | 2.7% |
| 計 | 562 | 100% |



- 直近4年間においては、全体的に概ね横ばいの推移となっている。
- 「ない」が最も高いポイントとなっており、上位を継続している。



問 30-2 <u>前問で「1. ある」と答えた方に伺います。</u>どのような場所・手段で学習(生涯学習)していますか。 (あてはまるもの全てに〇)

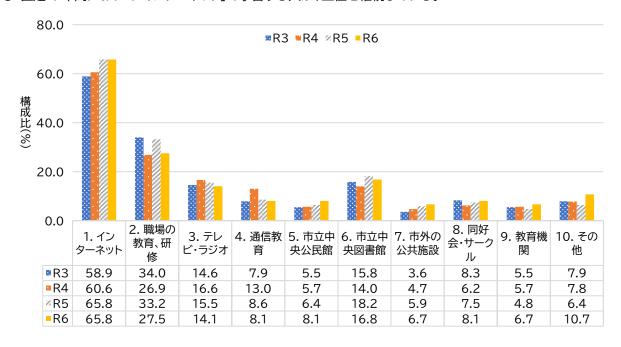
● 自発的に学習すると答えた方のうち、その場所・手段について、「インターネット」が 65.8%と最も高く、次いで、「職場の教育、研修」が 27.5%、「市立中央図書館」が 16.8%の順となっている。



※回答者数(149人)を母数として構成比を算出したため、合計が100%を超過している。

≪経年比較(令和3年度~令和6年度)≫

● 直近4年間において「インターネット」で学習する人が、上位を継続している。



≪「10.その他」の主な内容≫

・職場外での研修 ・カフェなどで勉強 ・資格試験対策 ・移動公民館講座 等

9. 市政について

問31 あなたは、市の情報をどのような方法で得ていますか。(あてはまるもの全てに〇)

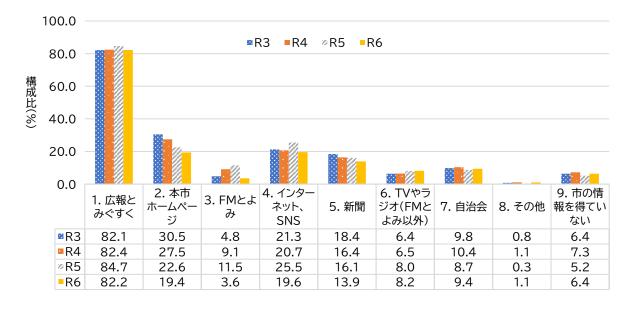
● 市の情報を得る方法として、「広報とみぐすく」が 82.2%と最も高く、次いで、「インターネット、SNS」が 19.6%、「本市ホームページ」が 19.4%の順となっている。

| 項目 | 回答数 | 構成比 | |
|----------------------|-----|-------|---------------|
| 1. 広報とみぐすく | 462 | 82.2% | 82.2 % |
| 2. 本市ホームページ | 109 | 19.4% | 19.4% |
| 3. FM とよみ | 20 | 3.6% | ■ 3.6% |
| 4. インターネット、SNS | 110 | 19.6% | 19.6% |
| 5. 新聞 | 78 | 13.9% | 13.9% |
| 6. TV やラジオ(FM とよみ以外) | 46 | 8.2% | 8.2% |
| 7. 自治会 | 53 | 9.4% | 9.4% |
| 8. その他 | 6 | 1.1% | [1.1% |
| 9. 市の情報を得ていない | 36 | 6.4% | 6.4% |

[※]回答者数(562人)を母数として構成比を算出したため、合計が100%を超過している。

≪経年比較(令和3年度~令和6年度)≫

● 直近 4 年間においては、「広報とみぐすく」が最も高いポイントとなっており、他の項目との差が大きい状況が続いている。

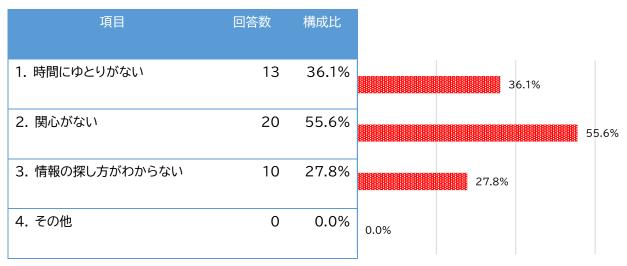


≪「8.その他」の主な内容≫

・妻が調べてくれている · 友達同士で共有 · 知人からの情報 · LINE(3件)

問 31-2 <u>前問で「9. 市の情報を得ていない」と答えた方に伺います。</u>その理由は何ですか。 (あてはまるもの全てにO)

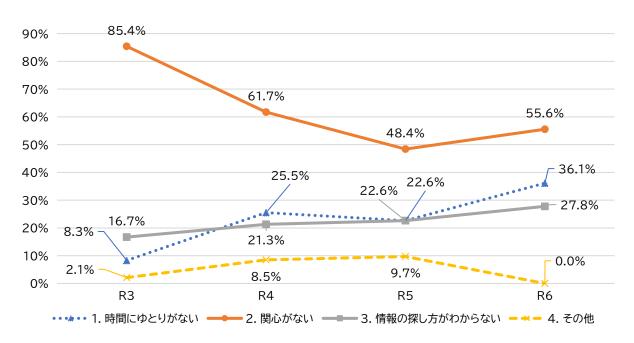
● 市の情報を得ていないと答えた方のうち、その理由として、「関心がない」が 55.6%と最も高く、次いで、 「時間にゆとりがない」が 36.1%、「情報の探し方がわからない」が 27.8%となっている。



※回答者数 (36人) を母数として構成比を算出したため、合計が 100%を超過している。

≪経年比較(令和3年度~令和6年度)≫

- 「関心がない」が令和5年度まで大幅に減少したが、令和6年度は7.2ポイント増加している。
- 「情報の探し方がわからない」が増加傾向にある。



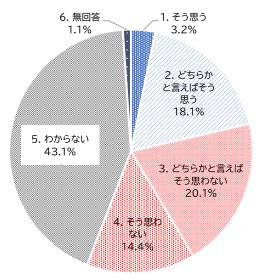
≪「4.その他」の主な内容≫

※回答なし

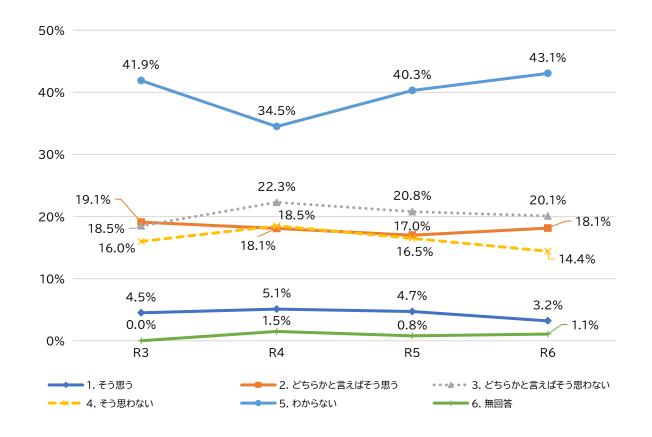
問32 あなたは、市民が市政に対して意見や要望を言える機会が設けられていると思いますか。(〇は1つ)

● 市政に対して意見できる機会があると思う割合が、全体の 21.3%(「そう思う」3.2%、「どちらかと言えば そう思う」18.1%)なのに対して、意見できる機会がないと思う割合が、全体の 34.5%(「どちらかと言え ばそう思わない」20.1%、「そう思わない」14.4%)となっている。

| 項目 | 回答数 | 構成比 |
|-------------------|-----|-------|
| 1. そう思う | 18 | 3.2% |
| 2. どちらかと言えばそう思う | 102 | 18.1% |
| 3. どちらかと言えばそう思わない | 113 | 20.1% |
| 4. そう思わない | 81 | 14.4% |
| 5. わからない | 242 | 43.1% |
| 6. 無回答 | 6 | 1.1% |
| 計 | 562 | 100% |



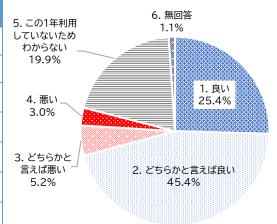
- 「わからない」が令和 4 年度より増加傾向にある。
- 他は概ね横ばいの推移となっている。



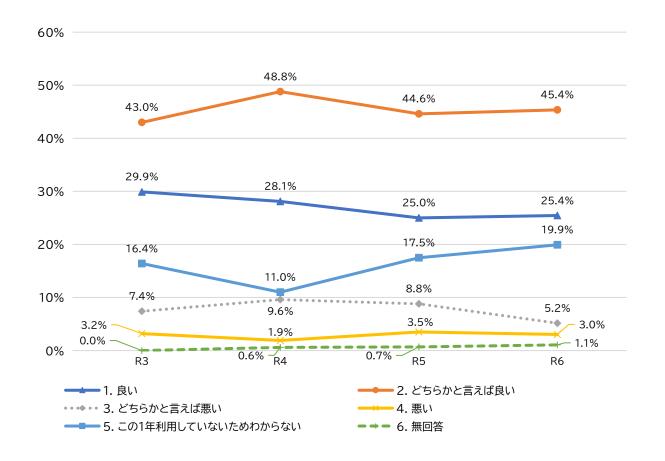
問33 あなたは、この1年間で市役所職員の窓口や電話での対応(服装、挨拶、応対等)は、どのように感じていますか。(Oは1つ)

● 市職員の対応について、「どちらかと言えば良い」が 45.4%と最も高く、次いで「良い」が 25.4%となっている。

| 項目 | 回答数 | 構成比 |
|-------------------------|-----|-------|
| 1. 良い | 143 | 25.4% |
| 2. どちらかと言えば良い | 255 | 45.4% |
| 3. どちらかと言えば悪い | 29 | 5.2% |
| 4. 悪い | 17 | 3.0% |
| 5. この 1 年利用していないためわからない | 112 | 19.9% |
| 6. 無回答 | 6 | 1.1% |
| 計 | 562 | 100% |

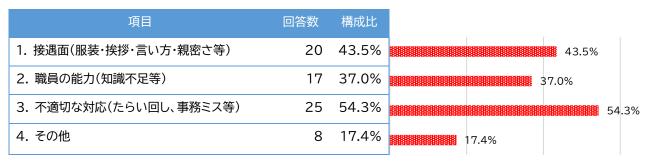


- 「この1年利用していないためわからない」が令和5年度より増加傾向にある。
- 「どちらかと言えば悪い」が減少傾向にある。



問 33-2 <u>前問で「3. どちらかと言えば悪い」、「4. 悪い」と答えた方に伺います。</u>どのような点で悪い印象を 感じましたか。(あてはまるもの全てに〇)

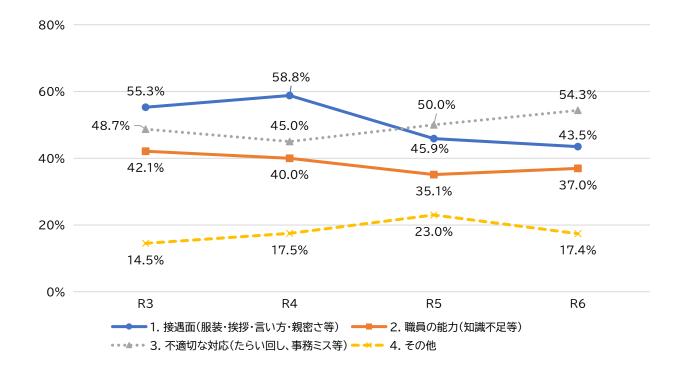
● 市職員の対応に悪い印象を感じた方のうち、その理由として、「不適切な対応(たらい回し、事務ミス等)」が 54.3%と最も高く、次いで、「接遇面(服装・挨拶・言い方・親密さ等)」が 43.5%となっている。



※回答者数(46人)を母数として構成比を算出したため、合計が100%を超過している。

≪経年比較(令和3年度~令和6年度)≫

● 「接遇面(服装・挨拶・言い方・親密さ等)」が令和 4 年度より減少傾向にある一方、「不適切な対応(たらい回し、事務ミス等)」が増加傾向にある。



≪「4.その他」の主な内容≫

- ・責任感の無い、事なかれ主義
- ・臨機応変に対応できてない
- ・民生委員さんの発言等
- ・間違った情報で案内されていた

- ・相手の話を聞こうとしない
- ・とにかく遅い
- ・個人情報に関してとても悪い対応をされた
- ・質問にはっきり回答せず、電話を切られた



10. まちづくりに対する満足度、重要度について

問34 次の(1)~(5)の分野ごとに、まちづくりに対する現在の取組状況に関する満足度と今後取り組むべき 重要度についてご意見をお聞きします。(「満足度」、「重要度」について、1~5の中から○を1つ)

【満足度】満足=5 やや満足=4 普通=3 やや不満=2 不満=1

【重要度】重要=5 やや重要=4 普通=3 あまり重要でない=2 重要でない=1

□ 政策分野別集計

- ・ 第5次豊見城市総合計画に掲げる5つの政策に基づき(1)~(5)の分野を設定した。
- ・各施策における平均点を「評価点」とする。
- ・無回答は集計除外としたため、施策ごとの回答数は一致しない。

(1)子どもが活きる夢と希望にみちたまち

| | | | | 満足 | 度 | | | | | 重要 | 度 | | |
|-----------------------|------------------------------------|------|--------|-------|-------|--------|------------------|-------|------------|-----------------------|-------|------|------|
| 施策 | や 普 や 満 や 普 や 足 満 通 不 足 満 | | や 不 | 不満に会に | | 重 要 | や や 重 要 | 普通 | あまり重 要で | 重 要 で な い | (平均点) | | |
| | | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | |
| 1-1 子どもの未来支援 | 回答数 | 26 | 84 | 356 | 50 | 14 | 3.11 | 303 | 104 | 112 | 3 | 0 | 4.35 |
| 1-1 丁乙もの未未文族 | 構成比 | 4.9% | 15.8% | 67.2% | 9.4% | 2.6% | | 58.0% | 19.9% | 21.5% | 0.6% | 0.0% | |
| 10 70 70 70 | 回答数 | 26 | 62 | 403 | 29 | 6 | 3.14 | 205 | 128 | 174 | 9 | 2 | 4.01 |
| 1-2 親と子の健康づくりの推進 | 構成比 | 4.9% | 11.8% | 76.6% | 5.5% | 1.1% | J.17 | 39.6% | 24.7% | 33.6% | 1.7% | 0.4% | |
| 1 2 美农新春の六中 | 回答数 | 40 | 60 | 349 | 63 | 15 | 3.09 | 270 | 107 | 136 | 6 | 1 | 4.23 |
| 1-3 義務教育の充実 | 構成比 | 7.6% | 11.4% | 66.2% | 12.0% | 2.8% | 3.09 | 51.9% | 20.6% | 26.2% | 1.2% | 0.2% | |
| 1 4 地域文化の任用 | 回答数 | 27 | 44 | 423 | 27 | 4 | 3.12 | 92 | 119 | 274 | 24 | 10 | 3.50 |
| 1-4 地域文化の振興 | 構成比 | 5.1% | 8.4% | 80.6% | 5.1% | 0.8% | 3.12 | 17.7% | 22.9% | 52.8% | 4.6% | 1.9% | |
| 1. 广 开注的现在分词 | 回答数 | 18 | 37 | 428 | 38 | 10 | 3.03 | 126 | 130 | 242 | 20 | 5 | 3.67 |
| 1-5 生涯学習社会の確立 | 構成比 | 3.4% | 7.0% | 80.8% | 7.2% | 1.9% | 3.03 | 24.1% | 24.9% | 46.3% | 3.8% | 1.0% | 3.07 |
| 1 / 周州 国際充法の活性ル | 回答数 | 20 | 32 | 431 | 34 | 11 | 3.03 | 79 | 111 | 271 | 36 | 23 | 3.36 |
| 1-6 県外・国際交流の活性化 | 構成比 | 3.8% | 6.0% | 81.3% | 6.4% | 2.1% | 3.03 | 15.2% | 21.3% | 52.1% | 6.9% | 4.4% | 3.30 |
| 1.7.フポーツ.1.カリエーションの振興 | 回答数 | 20 | 55 | 408 | 36 | 10 | 3.07 | 95 | 122 | 257 | 36 | 10 | 3.49 |
| 1-7 スポーツ・レクリエーションの振興 | 構成比 | 3.8% | 10.4% | 77.0% | 6.8% | 1.9% | 5.07 | 18.3% | 23.5% | 49.4% | 6.9% | 1.9% | 3.49 |

- 満足度については、各施策の評価点が 3.00 ポイントを超えており、「親と子の健康づくりの推進」が 3.14 ポイントと最も高く、次いで「地域文化の振興」が 3.12 ポイントとなっている。
- 重要度については、評価点が 4.00 ポイントを超える施策が 3 つ(「子どもの未来支援(4.35)」「義務教育の充実(4.23)」「親と子の健康づくりの推進(4.01)」)ある。
- 重要度において、最もポイントの高い「子どもの未来支援」については、全 34 施策中においても第 1 位のポイントとなっていることから、本施策における市民ニーズの高さが伺える。

(2)健康で明るくたがいに助け合うあたたかいまち

| | | | | 満足 | 度 | | | | | 重要 | 度 | | |
|--------------------|-----|-------------|-------|------------------|-------|--------|--------|------------------|-------|-----------|-----------------------|-------|------|
| 施策 | 満足 | や 満 足 | 普通 | や や 不 満 | 不満 | (平価均点点 | 重 要 | や す 重 要 | 普通 | あまり重 要 | 重 要 で な い | (平均点) | |
| | | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 . | | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | |
| 2-1 健康づくりの推進 | 回答数 | 31 | 73 | 392 | 33 | 9 | 3.16 | 175 | 160 | 177 | 9 | 3 | 3.94 |
| 2-1 健康 ノくりの推進 | 構成比 | 5.8% | 13.6% | 72.9% | 6.1% | 1.7% | 3.10 | 33.4% | 30.5% | 33.8% | 1.7% | 0.6% | |
| 2.2 地域気がのまたべくい | 回答数 | 25 | 47 | 413 | 30 | 17 | 3.06 | 159 | 136 | 200 | 16 | 11 | 3.80 |
| 2-2 地域福祉のまちづくり | 構成比 | 4.7% | 8.8% | 77.6% | 5.6% | 3.2% | | 30.5% | 26.1% | 38.3% | 3.1% | 2.1% | |
| 2.2. 用力共同会高社会の形式 | 回答数 | 16 | 31 | 450 | 28 | 8 | 3.04 | 95 | 113 | 282 | 19 | 13 | 3.49 |
| 2-3 男女共同参画社会の形成 | 構成比 | 3.0% | 5.8% | 84.4% | 5.3% | 1.5% | 3.04 | 18.2% | 21.6% | 54.0% | 3.6% | 2.5% | |
| 2.4 37504575.04878 | 回答数 | 20 | 48 | 429 | 26 | 6 | 3.09 | 106 | 122 | 264 | 17 | 11 | 3.57 |
| 2-4 平和行政の推進 | 構成比 | 3.8% | 9.1% | 81.1% | 4.9% | 1.1% | 3.09 | 20.4% | 23.5% | 50.8% | 3.3% | 2.1% | 3.5/ |
| | 回答数 | 20 | 56 | 392 | 57 | 10 | 3.04 | 194 | 157 | 154 | 13 | 6 | 3.99 |
| 2-5 高齢者福祉の充実 | 構成比 | 3.7% | 10.5% | 73.3% | 10.7% | 1.9% | 3.04 | 37.0% | 30.0% | 29.4% | 2.5% | 1.1% | 3.99 |
| 2.6 陪宝老短孙の女宝 | 回答数 | 23 | 61 | 402 | 37 | 11 | 3.09 | 182 | 155 | 172 | 7 | 6 | 3.96 |
| 2-6 障害者福祉の充実 | 構成比 | 4.3% | 11.4% | 75.3% | 6.9% | 2.1% | 5.05 | 34.9% | 29.7% | 33.0% | 1.3% | 1.1% | 3.50 |

- 満足度については、各施策の評価点が 3.00 ポイントを超えており、「健康づくりの推進」が 3.16 ポイント と最も高く、次いで「平和行政の推進」「障害者福祉の充実」が 3.09 ポイントとなっている。
- 重要度については、「高齢者福祉の充実」が 3.99 ポイントで最も高く、次いで「障害者福祉の充実」が 3.96 ポイントとなっている。

(3)活気ある豊かなまち

| | | | | 満足 | 度 | | | | | 重要 | 度 | | |
|-------------------|-----|------------------|-------|------------------|------|------|--------|--|-------|-----------|-------|-------|-----------------|
| 施策 | 満足 | や や 満 足 | 普通 | や や 不 満 | 不満 | (平均点 | 重 要 | や ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ | 普通 | あまり 重要 | 重要でない | (平均点) | |
| | | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 . | | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 . | , in the second |
| 3-1 農業の振興 | 回答数 | 23 | 67 | 402 | 27 | 11 | 3.12 | 175 | 152 | 186 | 4 | 5 | 3.93 |
| 3-1 辰未仍派與 | 構成比 | 4.3% | 12.6% | 75.8% | 5.1% | 2.1% | 3.12 | 33.5% | 29.1% | 35.6% | 0.8% | 1.0% | |
| 2.2.北京衆の振廊 | 回答数 | 16 | 32 | 440 | 32 | 7 | 3.03 | 125 | 129 | 243 | 12 | 9 | 3.67 |
| 3-2 水産業の振興 | 構成比 | 3.0% | 6.1% | 83.5% | 6.1% | 1.3% | | 24.1% | 24.9% | 46.9% | 2.3% | 1.7% | |
| 2.2 辛工業の振興 | 回答数 | 22 | 70 | 389 | 36 | 14 | 3.09 | 153 | 153 | 204 | 7 | 5 | 3.85 |
| 3-3 商工業の振興 | 構成比 | 4.1% | 13.2% | 73.3% | 6.8% | 2.6% | 3.09 | 29.3% | 29.3% | 39.1% | 1.3% | 1.0% | |
| 2.4. | 回答数 | 21 | 56 | 398 | 41 | 13 | 3.06 | 129 | 129 | 239 | 18 | 8 | 3.67 |
| 3-4 企業立地の支援 | 構成比 | 4.0% | 10.6% | 75.2% | 7.8% | 2.5% | 3.00 | 24.7% | 24.7% | 45.7% | 3.4% | 1.5% | 3.0/ |
| 2 に 知火 リバート 主要の作用 | 回答数 | 24 | 77 | 378 | 35 | 15 | 3.11 | 115 | 137 | 238 | 23 | 10 | 3.62 |
| 3-5 観光・リゾート産業の振興 | 構成比 | 4.5% | 14.6% | 71.5% | 6.6% | 2.8% | ٥.11 | 22.0% | 26.2% | 45.5% | 4.4% | 1.9% | 3.02 |
| 2.4 原用の安安 | 回答数 | 19 | 42 | 408 | 51 | 10 | 3.02 | 180 | 130 | 204 | 5 | 4 | 3.91 |
| 3-6 雇用の安定 | 構成比 | 3.6% | 7.9% | 77.0% | 9.6% | 1.9% | 5.02 | 34.4% | 24.9% | 39.0% | 1.0% | 0.8% | |

- 満足度については、「農業の振興」が 3.12 ポイントと最も高く、次いで「観光・リゾート産業の振興」が 3.11 ポイントとなっている。
- 重要度については、「農業の振興」が 3.93 ポイントと最も高く、次いで「雇用の安定」が 3.91 ポイント、「商工業の振興」が 3.85 ポイントの順となっている。

(4)環境に優しい住みよいまち

| | | | | 満足 | 度 | | | | | 重要 | 度 | | | | | | | | |
|-------------------------------------|-----|-------|-------------|-------|-------|-------|-------|-------|------------------|-------|-----------|-------|----------|--|--|--|--|--|--|
| 施策 | | 満足 | や 満 足 | 普通 | やや不満 | 不満 | (平均点) | 重要 | や す 重 要 | 普通 | あまり 重要 | 重要でない | (平均点) | | | | | | |
| | | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | <u> </u> | | | | | | |
| 4-1 環境の保全 | 回答数 | 28 | 80 | 388 | 28 | 9 | 3.17 | 160 | 141 | 207 | 11 | 5 | 3.84 | | | | | | |
| 4 1 绿烧砂床主 | 構成比 | 5.3% | 15.0% | 72.8% | 5.3% | 1.7% | 0.17 | 30.5% | 26.9% | 39.5% | 2.1% | 1.0% | 5.0. | | | | | | |
| 4-2 生活衛生の充実 | 回答数 | 36 | 92 | 347 | 40 | 22 | 3.15 | 201 | 153 | 166 | 4 | 1 | 4.05 | | | | | | |
| 4-2 主活倒主の元夫 | 構成比 | 6.7% | 17.1% | 64.6% | 7.4% | 4.1% | 3.13 | 38.3% | 29.1% | 31.6% | 0.8% | 0.2% | 4.05 | | | | | | |
| 4-3 計画的な土地利用の推進 | 回答数 | 17 | 43 | 393 | 60 | 20 | 2.96 | 151 | 137 | 218 | 11 | 5 | 3.80 | | | | | | |
| 4-3 計画的な上地利用の推進 | 構成比 | 3.2% | 8.1% | 73.7% | 11.3% | 3.8% | 2.90 | 28.9% | 26.2% | 41.8% | 2.1% | 1.0% | | | | | | | |
| 4 4 = 1100 1-10 + 十分 14 +++ 12 0 軟件 | 回答数 | 21 | 78 | 365 | 51 | 22 | 3.05 | 151 | 139 | 219 | 9 | 2 | 3.82 | | | | | | |
| 4-4 調和のとれた市街地・まちなみの整備 | 構成比 | 3.9% | 14.5% | 68.0% | 9.5% | 4.1% | | 29.0% | 26.7% | 42.1% | 1.7% | 0.4% | | | | | | | |
| 4-5 道路網等の整備 | 回答数 | 22 | 81 | 268 | 110 | 58 | 2.81 | 239 | 144 | 140 | 5 | 0 | 4.17 | | | | | | |
| 4-5 垣路附守の金浦 | 構成比 | 4.1% | 15.0% | 49.7% | 20.4% | 10.8% | 2.01 | 45.3% | 27.3% | 26.5% | 0.9% | 0.0% | | | | | | | |
| 4-6 公共交通サービスの維持・向上 | 回答数 | 20 | 54 | 321 | 94 | 50 | 2.81 | 196 | 146 | 178 | 4 | 3 | 4.00 | | | | | | |
| 4-6 公共文通り一こ人の維持・同工 | 構成比 | 3.7% | 10.0% | 59.6% | 17.4% | 9.3% | 2.01 | 37.2% | 27.7% | 33.8% | 0.8% | 0.6% | 4.00 | | | | | | |
| 4.7.八里 纽地の数供 | 回答数 | 38 | 94 | 303 | 82 | 26 | 3.07 | 167 | 164 | 186 | 5 | 4 | 3.92 | | | | | | |
| 4-7 公園・緑地の整備 | 構成比 | 7.0% | 17.3% | 55.8% | 15.1% | 4.8% | 3.07 | 31.7% | 31.2% | 35.4% | 1.0% | 0.8% | J.72 | | | | | | |
| | 回答数 | 104 | 118 | 276 | 22 | 9 | 3.54 | 292 | 99 | 119 | 3 | 0 | 4.33 | | | | | | |
| 4-8 水の安定供給 | 構成比 | 19.7% | 22.3% | 52.2% | 4.2% | 1.7% | 5.54 | 56.9% | 19.3% | 23.2% | 0.6% | 0.0% | 7.33 | | | | | | |
| 4-9 下水道の整備・汚水処理の推進 | 回答数 | 65 | 94 | 310 | 48 | 27 | 3.22 | 280 | 117 | 128 | 2 | 0 | 4.28 | | | | | | |
| 4-9 | 構成比 | 11.9% | 17.3% | 57.0% | 8.8% | 5.0% | | 53.1% | 22.2% | 24.3% | 0.4% | 0.0% | | | | | | | |

- 満足度については「水の安定供給」が 3.54 ポイントと最も高く、最も低い「道路網等の整備」「公共交通サービスの維持・向上」が 2.81 ポイントと 0.73 ポイントの開きが生じており、同じ分野においても満足度に差がある。
- 最も満足度の高い「水の安定供給」については、全34施策中においても第1位のポイントであり、最も満足度の低い「道路網等の整備」「公共交通サービスの維持・向上」については、全34施策中においても最下位のポイントとなっていることから、その差の大きさが伺える。
- 重要度については、評価点が 4.00 ポイントを超える施策が 5 つ(「水の安定供給(4.33)」「下水道の整備・ 汚水処理の推進(4.28)」「道路網等の整備(4.17)」「生活衛生の充実(4.05)」「公共交通サービスの維持・ 向上(4.00)」)ある。

(5)安全安心な協働のまち

| | | | | 満足 | 度 | | | 重要度 | | | | | | |
|-------------------|---------|------|------------------|-------|------------------|------|--------------------|--------|-------------|-------|---------------|-------|-------|--|
| 施策 | 満 法 足 法 | | や や 満 足 | 普通 | や や 不 満 | 不満 | (平 価均 点点 | 重 要 | や 重 要 | 普通 | あまり 重 要 | 重要でない | (平均点) | |
| | | 4 | | 2 | | | 5 | 4 | | 2 | | | | |
| 5-1 コミュニティの振興 | 回答数 | 25 | 41 | 432 | 30 | 8 | 3.08 | 97 | 130 | 275 | 15 | 9 | 3.55 | |
| 5-1 コミユニティの振興 | 構成比 | 4.7% | 7.6% | 80.6% | 5.6% | 1.5% | 5.00 | 18.4% | 24.7% | 52.3% | 2.9% | 1.7% | 5.55 | |
| | 回答数 | 32 | 53 | 400 | 49 | 7 | 3.10 | 232 | 145 | 149 | 3 | 1 | 4.14 | |
| 5-2 防災・危機管理の強化 | 構成比 | 5.9% | 9.8% | 73.9% | 9.1% | 1.3% | | 43.8% | 27.4% | 28.1% | 0.6% | 0.2% | | |
| | 回答数 | 36 | 68 | 381 | 40 | 14 | 3.13 | 233 | 132 | 159 | 5 | 0 | 4.12 | |
| 5-3 防犯・交通安全の推進 | 構成比 | 6.7% | 12.6% | 70.7% | 7.4% | 2.6% | 3.13 | 44.0% | 25.0% | 30.1% | 0.9% | 0.0% | | |
| | 回答数 | 37 | 86 | 384 | 26 | 7 | 3.22 | 227 | 139 | 158 | 5 | 1 | 4.11 | |
| 5-4 消防と救命救急体制の充実 | 構成比 | 6.9% | 15.9% | 71.1% | 4.8% | 1.3% | 3.22 | 42.8% | 26.2% | 29.8% | 0.9% | 0.2% | 4.11 | |
| | 回答数 | 37 | 72 | 396 | 28 | 5 | 3.20 | 101 | 123 | 282 | 17 | 7 | 3.55 | |
| 5-5 広報・広聴の推進 | 構成比 | 6.9% | 13.4% | 73.6% | 5.2% | 0.9% | 3.20 | 19.1% | 23.2% | 53.2% | 3.2% | 1.3% | 3.35 | |
| | 回答数 | 24 | 64 | 392 | 48 | 11 | 3.08 | 134 | 122 | 259 | 11 | 4 | 3.70 | |
| 5-6 行政運営・行財政改革の推進 | 構成比 | 4.5% | 11.9% | 72.7% | 8.9% | 2.0% | 3.00 | 25.3% | 23.0% | 48.9% | 2.1% | 0.8% | 5.70 | |

- 満足度については、各施策の評価点が 3.00 ポイントを超えており、「消防と救命救急体制の充実」が 3.22 ポイントと最も高く、次いで「広報・広聴の推進」が 3.20 ポイントとなっている。
- 重要度については、評価点が 4.00 ポイントを超える施策が 3 つ(「防災・危機管理の強化(4.14)」「防犯・ 交通安全の推進(4.12)」「消防と救命救急体制の充実(4.11)」)ある。

□ 満足度·重要度評価点 順位表 (全34施策)

- 全体的な評価として、満足度評価点の平均値は 3.09 ポイント、重要度評価点の平均値は 3.87 ポイントとなっている。
- 満足度については、「水の安定供給」が 3.54 ポイントと最も高く、「公共交通サービスの維持・向上」、「道路網等の整備」が 2.81 ポイントと最も低くなっている。
- 重要度については、「子どもの未来支援」が 4.35 ポイントと最も高く、「県外・国際交流の活性化」が 3.36 ポイントと最も低くなっている。

| 順位 | 施策 | 施策名 | R5 満足度 | · | R6 場足度 | 順位 | 施策 | 施策名 | R5 重要度 | | R6 重要度 |
|------|-----|-------------------|-----------|---------------|-----------|----|-----|-------------------|------------|---------------|-----------|
| 川只1工 | 番号 | 心外有 | 評価点 | | 平価点 | 限江 | 番号 | 心染石 | 至安皮 評価点 | | 評価点 |
| 1 | 4-8 | 水の安定供給 | 3.61 | 7 | 3.54 | 1 | 1-1 | 子どもの未来支援 | 4.31 | 7 | 4.35 |
| 2 | 4-9 | 下水道の整備・汚水処理の推進 | 3.23 | 7 | 3.22 | 2 | 4-8 | 水の安定供給 | 4.20 | 7 | 4.33 |
| 3 | 5-4 | 消防と救命救急体制の充実 | 3.26 | 7 | 3.22 | 3 | 4-9 | 下水道の整備・汚水処理の推進 | 4.13 | 7 | 4.28 |
| 4 | 5-5 | 広報・広聴の推進 | 3.16 | 7 | 3.20 | 4 | 1-3 | 義務教育の充実 | 4.12 | 7 | 4.23 |
| 5 | 4-1 | 環境の保全 | 3.14 | 7 | 3.17 | 5 | 4-5 | 道路網等の整備 | 4.14 | 7 | 4.17 |
| 6 | 2-1 | 健康づくりの推進 | 3.17 | 7 | 3.16 | 6 | 5-2 | 防災・危機管理の強化 | 4.10 | 7 | 4.14 |
| 7 | 4-2 | 生活衛生の充実 | 3.10 | 7 | 3.15 | 7 | 5-3 | 防犯・交通安全の推進 | 4.10 | 7 | 4.12 |
| 8 | 1-2 | 親と子の健康づくりの推進 | 3.12 | 7 | 3.14 | 8 | 5-4 | 消防と救命救急体制の充実 | 4.07 | 7 | 4.11 |
| 9 | 5-3 | 防犯・交通安全の推進 | 3.08 | 7 | 3.13 | 9 | 4-2 | 生活衛生の充実 | 4.06 | 7 | 4.05 |
| 10 | 3-1 | 農業の振興 | 3.11 | 7 | 3.12 | 10 | 1-2 | 親と子の健康づくりの推進 | 3.95 | 7 | 4.01 |
| 11 | 1-4 | 地域文化の振興 | 3.09 | 7 | 3.12 | 11 | 4-6 | 公共交通サービスの維持・向上 | 3.98 | 7 | 4.00 |
| 12 | 3-5 | 観光・リゾート産業の振興 | 3.12 | 7 | 3.11 | 12 | 2-5 | 高齢者福祉の充実 | 3.94 | 7 | 3.99 |
| 13 | 1-1 | 子どもの未来支援 | 3.05 | 7 | 3.11 | 13 | 2-6 | 障害者福祉の充実 | 3.98 | 7 | 3.96 |
| 14 | 5-2 | 防災・危機管理の強化 | 3.02 | 7 | 3.10 | 14 | 2-1 | 健康づくりの推進 | 3.85 | 7 | 3.94 |
| 15 | 2-4 | 平和行政の推進 | 3.09 | \rightarrow | 3.09 | 15 | 3-1 | 農業の振興 | 3.82 | 7 | 3.93 |
| 16 | 3-3 | 商工業の振興 | 3.11 | 7 | 3.09 | 16 | 4-7 | 公園・緑地の整備 | 3.88 | 7 | 3.92 |
| 17 | 2-6 | 障害者福祉の充実 | 3.10 | 7 | 3.09 | 17 | 3-6 | 雇用の安定 | 4.00 | 7 | 3.91 |
| 18 | 1-3 | 義務教育の充実 | 3.10 | 7 | 3.09 | | | 平均值 | 3.84 | 7 | 3.87 |
| | | 平均値 | 3.07 | 7 | 3.09 | 18 | 3-3 | 商工業の振興 | 3.80 | 7 | 3.85 |
| 19 | 5-1 | コミュニティの振興 | 3.04 | 7 | 3.08 | 19 | 4-1 | 環境の保全 | 3.86 | 7 | 3.84 |
| 20 | 5-6 | 行政運営・行財政改革の推進 | 3.00 | 7 | 3.08 | 20 | 4-4 | 調和のとれた市街地・まちなみの整備 | 3.82 | \rightarrow | 3.82 |
| 21 | 1-7 | スポーツ・レクリエーションの振興 | 3.14 | 7 | 3.07 | 21 | 4-3 | 計画的な土地利用の推進 | 3.79 | 7 | 3.80 |
| 22 | 4-7 | 公園・緑地の整備 | 2.96 | 7 | 3.07 | 22 | 2-2 | 地域福祉のまちづくり | 3.81 | 7 | 3.80 |
| 23 | 2-2 | 地域福祉のまちづくり | 3.05 | 7 | 3.06 | 23 | 5-6 | 行政運営・行財政改革の推進 | 3.77 | 7 | 3.70 |
| 24 | 3-4 | 企業立地の支援 | 3.06 | \rightarrow | 3.06 | 24 | 3-4 | 企業立地の支援 | 3.72 | 7 | 3.67 |
| 25 | 4-4 | 調和のとれた市街地・まちなみの整備 | 3.01 | 7 | 3.05 | 25 | 3-2 | 水産業の振興 | 3.58 | 7 | 3.67 |
| 26 | 2-3 | 男女共同参画社会の形成 | 3.05 | 7 | 3.04 | 26 | 1-5 | 生涯学習社会の確立 | 3.60 | 7 | 3.67 |
| 27 | 2-5 | 高齢者福祉の充実 | 3.13 | 7 | 3.04 | 27 | 3-5 | 観光・リゾート産業の振興 | 3.63 | 7 | 3.62 |
| 28 | 3-2 | 水産業の振興 | 3.04 | 7 | 3.03 | 28 | 2-4 | 平和行政の推進 | 3.55 | 7 | 3.57 |
| 29 | 1-6 | 県外・国際交流の活性化 | 3.01 | 7 | 3.03 | 29 | 5-5 | 広報・広聴の推進 | 3.62 | 7 | 3.55 |
| 30 | 1-5 | 生涯学習社会の確立 | 3.05 | 7 | 3.03 | 30 | 5-1 | コミュニティの振興 | 3.56 | 7 | 3.55 |
| 31 | 3-6 | 雇用の安定 | 2.98 | 7 | 3.02 | 31 | 1-4 | 地域文化の振興 | 3.46 | 7 | 3.50 |
| 32 | 4-3 | 計画的な土地利用の推進 | 2.94 | 7 | 2.96 | 32 | 2-3 | 男女共同参画社会の形成 | 3.61 | 7 | 3.49 |
| 33 | 4-6 | 公共交通サービスの維持・向上 | 2.71 | 7 | 2.81 | 33 | 1-7 | スポーツ・レクリエーションの振興 | 3.46 | 7 | 3.49 |
| 34 | 4-5 | 道路網等の整備 | 2.73 | 7 | 2.81 | 34 | 1-6 | 県外・国際交流の活性化 | 3.37 | 7 | 3.36 |

□ 満足度・重要度のギャップ

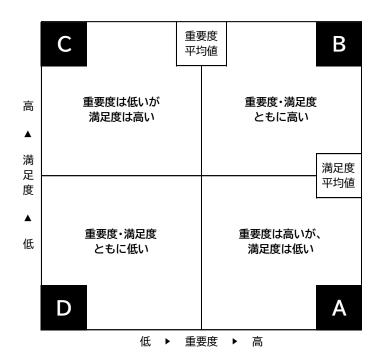
満足度が低く、かつ、重要度が高いと評価された(満足度と重要度の隔たりが大きい)施策については、「道路網等の整備」が▲1.36 ポイントと最もその差が大きく、次いで「子どもの未来支援」が▲1.24 ポイント、「公共交通サービスの維持・向上」が▲1.19 ポイントと続いている。

| 順位 | 施策 番号 | 施策名 | 満足度 評価点 | 重要度 評価点 | 満足度-重要度 |
|----|----------|-------------------|------------|------------|---------------|
| 1 | 4-5 | 道路網等の整備 | 2.81 | 4.17 | ▲ 1.36 |
| 2 | 1-1 | 子どもの未来支援 | 3.11 | 4.35 | ▲ 1.24 |
| 3 | 4-6 | 公共交通サービスの維持・向上 | 2.81 | 4.00 | ▲ 1.19 |
| 4 | 1-3 | 義務教育の充実 | 3.09 | 4.23 | ▲ 1.14 |
| 5 | 4-9 | 下水道の整備・汚水処理の推進 | 3.22 | 4.28 | ▲ 1.06 |
| 6 | 5-2 | 防災・危機管理の強化 | 3.10 | 4.14 | ▲ 1.04 |
| 7 | 5-3 | 防犯・交通安全の推進 | 3.13 | 4.12 | ▲ 0.99 |
| 8 | 2-5 | 高齢者福祉の充実 | 3.04 | 3.99 | ▲ 0.95 |
| 9 | 4-2 | 生活衛生の充実 | 3.15 | 4.05 | ▲ 0.90 |
| 10 | 3-6 | 雇用の安定 | 3.02 | 3.91 | ▲ 0.89 |
| 11 | 5-4 | 消防と救命救急体制の充実 | 3.22 | 4.11 | ▲ 0.89 |
| 12 | 2-6 | 障害者福祉の充実 | 3.09 | 3.96 | ▲ 0.87 |
| 13 | 1-2 | 親と子の健康づくりの推進 | 3.14 | 4.01 | ▲ 0.87 |
| 14 | 4-7 | 公園・緑地の整備 | 3.07 | 3.92 | ▲ 0.85 |
| 15 | 4-3 | 計画的な土地利用の推進 | 2.96 | 3.80 | ▲ 0.84 |
| 16 | 3-1 | 農業の振興 | 3.12 | 3.93 | ▲ 0.81 |
| 17 | 4-8 | 水の安定供給 | 3.54 | 4.33 | ▲ 0.79 |
| 18 | 2-1 | 健康づくりの推進 | 3.16 | 3.94 | ▲ 0.78 |
| 19 | 4-4 | 調和のとれた市街地・まちなみの整備 | 3.05 | 3.82 | ▲ 0.77 |
| 20 | 3-3 | 商工業の振興 | 3.09 | 3.85 | ▲ 0.76 |
| 21 | 2-2 | 地域福祉のまちづくり | 3.06 | 3.80 | ▲ 0.74 |
| 22 | 4-1 | 環境の保全 | 3.17 | 3.84 | ▲ 0.67 |
| 23 | 1-5 | 生涯学習社会の確立 | 3.03 | 3.67 | ▲ 0.64 |
| 24 | 3-2 | 水産業の振興 | 3.03 | 3.67 | ▲ 0.64 |
| 25 | 5-6 | 行政運営・行財政改革の推進 | 3.08 | 3.70 | ▲ 0.62 |
| 26 | 3-4 | 企業立地の支援 | 3.06 | 3.67 | ▲ 0.61 |
| 27 | 3-5 | 観光・リゾート産業の振興 | 3.11 | 3.62 | ▲ 0.51 |
| 28 | 2-4 | 平和行政の推進 | 3.09 | 3.57 | ▲ 0.48 |
| 29 | 5-1 | コミュニティの振興 | 3.08 | 3.55 | ▲ 0.47 |
| 30 | 2-3 | 男女共同参画社会の形成 | 3.04 | 3.49 | ▲ 0.45 |
| 31 | 1-7 | スポーツ・レクリエーションの振興 | 3.07 | 3.49 | ▲ 0.42 |
| 32 | 1-4 | 地域文化の振興 | 3.12 | 3.50 | ▲ 0.38 |
| 33 | 5-5 | 広報・広聴の推進 | 3.20 | 3.55 | ▲ 0.35 |
| 34 | 1-6 | 県外・国際交流の活性化 | 3.03 | 3.36 | ▲ 0.33 |
| | | | | | |

□満足度・重要度の相対分布

満足度を縦軸、重要度を横軸にとり、各施策の満足度・重要度の座標点を基に分布図を作成し、平均値を基準としたクロス分析を行った。

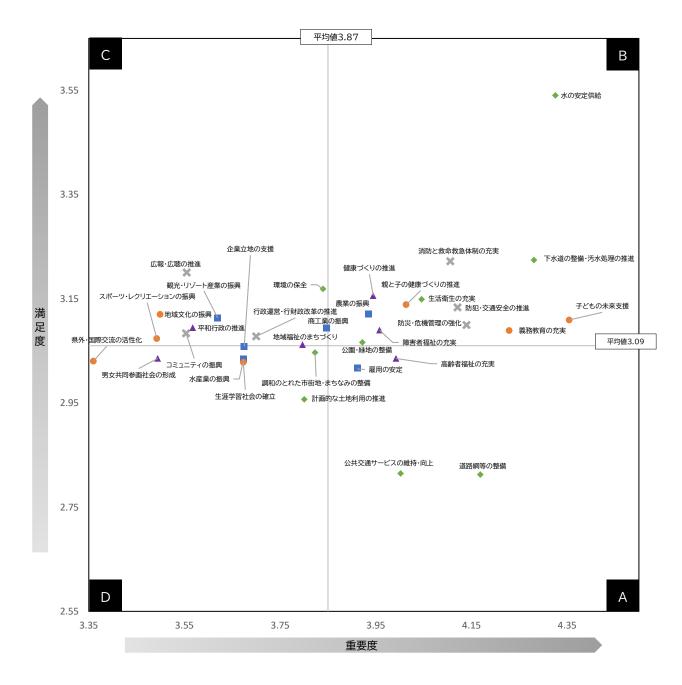
平均値の基準線を基に満足度・重要度の高低により各施策を4つの区分に分け、整理した。



- 「A(重点改善項目)」のエリアにおいては、満足度・重要度のギャップが大きかった「道路網等の整備」や「公 共交通サービスの維持・工場」等の施策が位置しており、改善に向けた今後の取組が強く求められる。
- 「B(重点維持項目)」のエリアにおいては、「4 環境に優しい住みよいまち」「5 安全安心な協働のまち」の 施策が多く位置しており、引き続き、現状の取組を維持、または、向上していくことが求められる。
- ●「D(改善項目)」のエリアにおいては、「計画的な土地利用の推進」や「男女共同参画社会の形成」、「調和のとれた市街地・まちなみの整備」といった施策が位置しており、社会情勢の変化や市民ニーズを踏まえながら、今後の取組の改善が求められる。

< 第5次豊見城市総合計画 政策分野 >

1 子どもが活きる夢と希望にみちたまち
 ▲ : 2 健康で明るくたがいに助け合うあたたかいまち
 ■ : 3 活気ある豊かなまち
 ◆ : 4 環境に優しい住みよいまち
 × : 5 安全安心な協働のまち



令和6年度 豊見城市 市民意識調査 報告書

豊見城市 総務企画部 企画調整課 〒901-0292 沖縄県豊見城市宜保一丁目1番地1

TEL: 098-850-0364

Mail: kikaku-g@city.tomigusuku.lg.jp